三百圓(贈賄求利懲役一年六月)

非(求刑懲役一年)

大連市初音町二百六十六番地 米 澤 萬 治

(四)

非(求刑懲役十月)

大連市岩狹町二百四十七番地

(四三)

求刑懲役十月

下津井鐵道株式會社:

上

虎

男四二

求刑懲役一年)

住無

求刑懲役十月

大連市山絲通五十一番地

毛絲商

泂

村

治(图记)

住無

求刑懲役一年

樂稱商鐘賣樂製造業 大連市伊勢町八十五番地

龜

太

取(五七)

のである。女には

檢察官や社會の正義觀念を靜視

中谷警務局長語る

には2二十三日登 | 軽式な下大抵 京三軍の機司会部に概葉な下大抵 な三軍の機司会部に概葉な下大抵

大連には馬さ鹿が多いですれ」 大連には馬さ鹿が多いですれ」

有効と信す

奉軍飛行機

石家莊襲擊

や假つた水配女一を明ませれ、是那に、との御殿野なれば

住無

(求刑懲役一年)

大連市霧島町百十

精米業

與三平四回

住無

(求刑懲役一年)

大連市千代田町三十六番地 大連市千代田町三十六番地 大連市千代田町三十六番地

台(图17)

おいては、糸扁なる

一回正誤

消弱

住

所

樂 劑 師 小 松

茂(四三)

にサツと喜びの色が流れた

第五十四號の正誤は無効なりとの長文の**判決理由を**

となす」と判決を言渡せば、

同に起立を命じ、嚴肅な句調で公訴事實を述べ麻醉劑取締規則應令官代理)出廷、廷內に緊張の色が漂ふ、やがて森本裁判長は被告一午前十時森本裁判長、小田、長島兩陪席判官、池內檢督官(岡檢祭かけ法廷內は忽ち滿員、定刻各被告(白川、松內缺席)靜かに入廷だきより判決如何に興味を唆られた傍聽者は地方法院に續々と詰めたりりとの報事件の最後の斷案が下される日が來た、二十四日朝ま有罪か、無罪か天下の視聽を集めてゐる白川友一氏一味にかゝるべ有罪か、無罪か天下の視聽を集めてゐる白川友一氏一味にかゝるべ

(刊日)

な問題さなりつうある一方に、動が國い政局において最も重大 年かを過ぎて 戦争への空氣が

戦馬漠々さいかほごではないに

うこする態度さはかくはりはなるから知れない。だが、平和主 既に分りきつたここでさへもあばいはないでよいだらう、或ははいはないでよいだらう、或は によって総合されるものであるい。不和も戦争も、時代の現實

必要なこさは、牧師能に不和運からである。われくしにつて

日川の贈賄のみは罰金三百圓

全部無罪

ふ判決

言渡さる

或はごこかの一角に

室休

この事質を先づはつきりこと

野への空氣があふられついある やうにさへも見えてある。

色

んで時代の現實がでもありえない。 また意課本部 へるであらう。 るであらう、資本は義の行語 戦争への空氣は、それなら、

頗る不徹底

白川氏不在

判決確定迄は今後も檢察

池内検察官の意見

て居やうではないか

判決理由を

見た上で

の議論は

人は何等かの夢において風夢か行語まりにおいて感を思ふっ

はないの存在してゐることかが、 人は何等かの題とこれ、既に何ものかの行

ここができるであらう。

止誤廳 れた計畫しついあるや は無効 田

他心罰 する法規が無

作目が集めてるたどけに一大論的が決理由要點は左の如く天

偏の證明書によりな相前買付契約あるが

第の注意を拂ひなが 当の注意を拂ひなが 当の注意を拂ひなが 当に 気付かざりし といふが如き 重大なる は社會

たり、本件被告人

けふ午後池内檢察官が

四日午後一時一判決に對し檢事控訴の局の池内檢察―ベンゾリン事件無罪の

手續きをとつた

いは『秋の夜の月』

論議は判決文精讀の上願ひたい

判決言渡後 森本裁判長談

某氏徐ろに古歌を口づさみて日ば「列決」は「秋の夜の月」なば「列決」は「秋の夜の月」な

果代表者の時局間

を記述されている。

と記述されている。

と記述されている。<br

言論界代表會合

・ 文腰がにいふ 「見る人のこゝろく~にまかせ

各將領が

0

計石通電

体なきものは何等の行為さ雖も **發見せす**、 凡そ法律に正 **發見せす**、 凡そ法律に正

せる 議論さいはざるない、今回の事案が例へ第一 会第五十四號を法律上有効 さして新らたに起るであら を記しては麻酔判取締規 を第五十四號を法律上有効 を記しては、本語を表 を記している。と を記している。 をことている。 をこ

軍司令官に本庄中将

二宮憲兵隊長は進級

陸軍異動の内命

が、関東駅からも家本長官被め三 ・ 満、中谷剛局長、室田秘帯官等列。

悲談會

關東麓中學校教諭

●武部治右衛門氏(滿鰻地方部次長)沿線巡視中の成廿二上端社「大氏(滿鰻地方部次」



岡檢察官語る

兩辯護人語る

控訴未定

錢の

の主張する政治・解決が必要なん にから我社 はの配目をごうする、だから我社 だけ、一品料理式で定食式飛行りといふ、これしやはり安物 お観覧には無罪ださいふこさは を観覧ははできいいなこさになる を関節者はでもい酸なして居る、 も、対方の一部といふこさになる 三人の失業大臣の處分に替んでる ▲二三歳の男兄服型紙 ▲婦人ハウスドレス型紙 ▲二三歳の女兄服型紙 ▲六七歳の女兄服型紙 ▲ 男兒用洋服下着型紙 ● 男兄用洋服下着型紙 ● 男兄用洋服下着型紙 ● 男兄用洋服下着型紙 ● 男兄服型紙 ● 男兄服型紙 **爆**五 が発展に満々と続いるます。像然の歌響を至着も飛台せている。一三千圓、五千圓と續々發見されるので大評判賞籤しながら知らずにゐた福運が千圓、二千圓皆籤しながら知らずにゐた福運が千圓、二千圓 第一附錄6大評判!! 一門録の大人 ▲ キャベツの惣菜料理十種の作り方人前風の惣菜料理十一種の作り方人前風の惣菜料理十一種の作り方人前風の惣菜料理十一種の作り方人前人が一次の惣菜料理十種の作り方人が一次が一次が一次が一種の大部門では、 子供服。 型紙十 条 未 排 職 発 表 景道

五儿 判決を待つ各被告

向いてゐる〉谷、鎌野(和服姿の後方向つて右から河村、米澤、小松(橋を

大連市役所総約県等和保護村置吉

の第

概能業の基礎を確立せんと命て地 紫行歌は飛膨部の所管となっても 歌に關しては洗むっ考慮を振ひ一 を地方事務所は地方部の所管、産 算全般に濡って大能減を賦行して 部次長に迎っては一般行政機関に か、一面流溯における藍紫行 現職誌においては一般行政機関に が、 電報は不規に繋する黙報ひ一 と地方事務所は地方部の所管、産 済銀は不規に繋する黙報として像 に総念勢力すべく 難に産業道の武

九十萬圓を天引す

節減實行は相當困難

日

も惨殺され死體は燒棄されたこと判明したとなつたので捜査中去月二十七、八日頃洮となつたので捜査中去月二十七、八日頃洮上の後者を伴ひ六月下旬洮昻線各地より

商改正審議を急ぐ けふも引續き重役會議を開く 三十日頃には決定 1.

保ふ職態©正、人事吳鵬、撒經與規定の唆正等は多分本月三十一日頃決定ル見るであらうさ課態されるおが、一兩日後より重役會議に然て正式に能議と事業費課算の更正は別、經対課算の更正さと関係人事問題の方針な決定とた模様で交書際、人事課、主部縣等の關係節所はこれが事務に世裂さり駆回の大戦に関する打合せを遂げたが、これに瑕疵さ廿四日も午前八時頃より十一時頃よく思ケ派起の大戦に関する打合せを遂げたが、これに瑕疵さ廿四日も午前八時頃より十一時頃よく思ケ派と思り歌歌に放て他堂・大寨隅埋事を除く答覧役差集と協議した結果、幣人快資節減ご職態咬正及びこれと問題の大戦に関する打合せを遂げたが、これに瑕疵さ廿四日も午前八時頃より十一時頃よく思ケ派線を回の大戦に関する打合せを遂げたが、これに瑕疵と明正との関係節がは、一時頃よく思ケ派線を回の大戦に関する打合せを選が、 産業助成費は一擧に

ロビスン機 出發期

四割を占める見込みであるから残一法目されてゐる「の等は郵底中止酸減を得ない疑惑」は金融の対大、七割自萬個內外に黙し

地方、殖產兩部

合併實現か

産業行政を考慮して

台宿所に 馮大生襲はる 謎を残して迷宮

探偵小説的興味を深める

十七名が国際連動場北端の歌備室

美人タイピスト怪死事件

關東廳で乘逃げ い跡廻りをし 一杯喰ふた大タク運興手

水上響ではさきに埠頭橋内におい

有害ドロップス

東殿は一覧なく観察して午後三時十五分に関なく観察して午後三時十五分に 観説山、二〇三高地等の戦闘を 少年キャ キリスト教青年 ムブ生活 の少年キャムア 生活を風光明朝、山さ水に抱かれ では第十回目 のか年キャムア に地かれ

1 100

無罪だ!

喜びの聲が溢れる辯護士室

伏日

天気陰院

あまりに安いので経験人品ではないか、と疑ふ方もあるだらうが質は実 出したもので、器械は高級に明るい オラですから物深知のメイオレットカ メラですから物深してみて誰にでも メラですから物深してみて誰にでも エ三十回以上の高級品に見られる小 三圓半 四四九一番 滿洲日報社廣告部 水虫治療藥 一日一回の釜布に

外人商館の

投。

驚く勿れ拾

失端を行







番部パナーの掛

一名宛)新角型クローム脳時計一個 B案豫想當選者(初日から四日間一日 最新金側腕時計 一個 (1)すま居てへ揃取上富豊を地生白積各

◆二十五日より三十日まで

Ė

西瓜なら

してもとならにはいいかがら

マルキタ果物店



な無紙を擦さなかつ

#1-1-マヨネーズ

\$ 酒渍 東京風菓子謹製 0 40 こ漬

WILL TO 8 小各 界各 地名 图 酒 辛 が、シーの経過の変え キの変え風味格別の変え風味格別の素素 食 00

古人の從者と共に は焼棄され 路又は市街計場を立た 朝鮮共産黨の

冉組織計畫

中國共產黨滿洲委員會の

指令

本日掲載禁止を解除

市中各方面ではよ

施売部合併が社内外から要認さ ・ はる好きことあつてその脚踏 ・ はる好きことあつてその脚踏 ・ はる好きことあつてその脚踏 ・ はる好きことあつてその脚踏 ・ はる好きことあつてその脚踏 ・ はる好きことあってその脚踏 ・ はるがから表現がか ・ はまるので地が

のり京物道及び咸鰕南

事代は一変のでは容易であると、いって、ではでも、アンエの字が異して上谷ではでも、アンエの字がされて、一次が、異して上谷では、一次が、大きの字がされて、一次が、大きの字が、またいというでは、大きの字が、またいというにない。

明した、事代を軍大融した部務監察所書組織が進行中なることが経済の下に報告を表した。事代を軍大融した部務監察の下に報告を表した。

ピン事務所長、伊藤職運興長、前十時から満洲館にて宇佐美へ前十時から満洲館にて宇佐美へ 滿鳥協定協議 奉中と無中の

新抽の優秀馬に

續々鼻疽が發生

優勝候補の「鳳力」撲殺

軍の遠征

第一の 遠石 出帆の定期船を展れて遺伝の途に 出帆の定期船を展れて遺伝の途に

入つて居る

樂紙の字に

中等極校優勝野球大會の海洲像選中等極校優勝野球大會の海洲像選

又撫中の中村教

安東中學は明朝着連

小笹木材工業等會社出張所

樂部にて今秋出場の館 一彩といことで新加賀馬を所存して七月上旬蒙古満洲里方 居る倶樂部真間では大恐慌や楽しした新馬六十頭に對し て居る

一品料理式で氣樂に飛ぶ リンドバー

大野で、1ーシャージー州エングールウッド二十三日登』東洋地間飛 大変は二十三日幌左の姫く譲つた 一大変は二十三日幌左の姫く譲つた ク大佐夫妻語る 多膩唇荷物度

共他支那吳服短婦人子供服 生物婦人子供服 生物 スペ 羽 二素

服果公荥

鐘紡株主總會 社長取締役重任

楼公荥德 地带二十七町速浪

店 鉛筆一打呈上致します 萬年筆の特賣 五十錢、八十錢、一圓

いそくさ舞宅した。

上类交低懸清室 上类交低懸清室 整通廉切楚料 ナニワホテルでして御愛園神州別のなでして充質する設備を正して充質する設備をにして充質する設備をにして充質する設備をにして充質する設備をにして充質する設備をにして充質する設備をはあるルーフ食堂

洋式ナニワホテル

けふ大連

ールて

潮(午前 六時十五分 河(午前 六時十五分 河(午前 六時十五分 万年)

和群式和群式

日本橋ホテ

大連代理店 京和洋

救濟勸告案を採擇

可決

約定高は多く

七ケ國の巨星網羅の倫敦會議

友好的雰圍氣裡に大團圓

なったので質人氣を誘致し

す 満洲夏本市への潜鳥出記者二十名 在新豆の出郷いり の大連丸にて來連、直に會場に向 否如何は多大のか つた

青島出品者

拓務省の

改

存續運動

愛蘭銀行も

財政專門家

東京特質廿四日駿』ロンドン廿

英蘭銀行利上で

內地株崩落

諸株ともに二三圓安

會議再開

直に實地調査

世界不況好轉の

機會を作るに與つて力あり

米國大統領の所感

『アタベスト廿三日費』ハンガリー中央銀行は公定制張歩合を二分明さ上げ九分を吹訴した 五百四十三萬磅

寒行で排出

空前の新記録

取引減退に拘らず

農稀の活況

證外明國

■ で 一分が船上げた 単さ一分が船上げた 単さ一分が船上げた

匈牙利中央銀行も

視ならぬ

出來たモラトリアム案

提案より

早く一商談

随所に開始さる けふから蓋開けの 第二回滿洲見本市

日満門暴振幾端に滿洲觀樂界の助 (| 薬仲きのうちにも嵌つた意匠 | 生工匠目の開催を迎へ、谷方面の | 年七月生れ | 満洲大見本市は今回 | たま | 東京な 脚に | 大連 戦 | 東京な 脚に | 本 | 大連 戦 | 東京な 脚に | 本 | 大連 戦 | 東京な 脚に | 大連 戦 | 東京な | 東京な 脚に | 大連 戦 | 東京な | 世帯保険 芝罘で人蔘に

出品者側の

本もないて、全域の関係を比較が たれて、それに丸で博覧会ので非常に移った数で、 なってあるので非常に移所を対すれ、 なってあるので非常に移所を対すれた。 なってあるので非常に移動が大き、 で六ケ月間の寛格生配高は一千三 なってあるので非常に移動が大き、 で六ケ月間の寛格生配高は一千三 なってあるので非常に移動が大き、 で六ケ月間の寛格生配高は一千三 とれらについて今後直接取引 で六ケ月間の寛格生配高は一千三 とれらについて今後直接取引 でおる。しから影波の需要一段激 が出来るのは では、首葉板に達するものさ像類されて で六ケ月間の寛格生配高は一千三 で、から、とから影波の需要一段激 が出来るのは で、ようでは、 を動きないです、 を動きないでする。 で、たり間の寛格生配高は一千三 で、たりにかってが、 を動きないです。 で、たりにある。 で、たりにある。 で、たりにかってからので非常に移った。 による取りでない。 による取りの数質を売すわけ で、たりにかる。 による取りで数面 で、たりにかってからので非常に移った。 を動きないです、 を動きないで、 をしいで、 をしいで、

東行俄かに優勢 成りゆき注目さる

二十分さはいへない昨年よりは一年前中低は覧手順の概率される。而らて約定高は第一日遊に第十日遊に第十日遊に第十日遊に第十日遊に第十日遊に第十日遊に第十日が記され

てゐるわけである 種子大豆の 購入に

東支秘密割引で

來連す

東新七圓東新七圓東

正金、銀勘定)
日本向参着實(銀百個) 温剛立上海向参着實(銀百個) 温剛立上海向参着實(銀百個) 三十五日實(同) 三十五日東(同) 三十五日東(高) 三十二十二十五日東(高) 三十二十五日東(高) 三十五日東(高) 三十五日(高) 三十五日(高) 三十五日東(高) 三十五日東(高) 三十

585.7

1.752.9 4.150.2 2,006.3 13.1 28.3 543.4 487.3

『上海廿四日景』南京政府に本日監地の最冷駅側の金であるの監察を進めついありさの事實あるを 態設が動光代理公使を吟器し現て日支の國交が繊維せるめんさの監察を進めついありさの事實あるを 思て日本電配さ連絡を取り充分階級するやう概念とた。

宣化へ進撃

電数協議を遂げたが聞く處による ・ は悪で、直に張學良氏に會見し ・ は悪で、直に張學良氏に會見し ・ は悪で、直に張學良氏に會見し

『上海世四日登』蔣介石氏は二十四日附を以て國民に告ぐるの書と超し左の如き採日禁止通電を登した 外患は多く内観に乗じて起る赤膊討伐叛逆者討伐は國家 が患は多く内観に乗じて起る赤膊討伐叛逆者討伐は國家 がますを止めて努力の目標を正確に認識すべし、排目は国家 家を審し政府を害ふ國家統一也ば國辱を瀕ぐ事決して難 しさせず

葛氏北平へ

山西軍五ケ師

(日曜土)

劉、陳兩氏の

行動依然不明

他約五節師の大軍で目下貳化に向よって一颗北平が衝かんさしてるよって一颗北平が衝かんさしてるよって一颗北平が衝かんさしてる【天津特體二十四日發】平級線に

鮮支共産黨員が

重光型公使を狙ふ

日本官憲ご連絡し警戒せよご

南京政府から電命

奉軍定州

排日禁止通電

國民に告ぐるの書と題して

石軍は正定を占領

满

は二酸以今明日中に機極的攻撃を加へ と意氏は今回北方反勝軍場脱るの を事に確定したが、同時に腿學良 野寒曲命を帯び巨戦の野戦金を搬 不方三に叛旗を頼して北道し石 が 此の連賊を永遠に除くため出兵 とた、余は最短期間内に石友三 で、余は最短期間内に石友三 で、余は最短期間内に石友三

日

『天津二十三日登』 研究数を遺観 たが窓に疎戸からも大阪からも来 が研じた、親天に定州に向け 明である 明天は定州に向け 明である

余は最短期間に

石友三を討伐

奉天軍は戦線に十七萬を集中

張學良氏聲明を發す

日舎な組織排出賞の巡偏を進めて ・ 厦門、川頭の祭地でも膨く反 ・ 区門、川頭の祭地でも膨く反

里の望都に第一線を置い日定州は完全に石友三軍で大き権電ニ十四日登一へ渡線上の網

であるので此處で墨、石両軍は近く一大決戰を行ふもので注目さる野田中には旅夢に際意に感逐線、孫徳の都隊及び觀察園より邀出の部隊は否が三軍便添職で表生、に順形を利用して邀に歐西閣の衛からつ、目下保定の後がを目標に進んでゐるため郷都もことに順子關より邀出北上の山西軍楊慶潔、孫徳の都隊及び觀察園より邀出の部隊は否が三軍便添職で表生、山路を利用して邀に歐世都と、「中文里の望都に第一線を置いて防備してゐる、耐して寧天軍には整卒共に殿意なく加ふる里の望都に第一線を置いて防備してゐる、耐して寧天軍には整卒共に殿意なく加ふる里の望都には一次を置いて防備してゐる、耐して寧天軍には整卒共に殿意なく加ふる。

石友三氏の首

及日會檢查員活躍 の死因は不明なるも職務説が有力 毒殺說有力

廣東と南京とは

廿四日入港大連丸で來連したが、本省さの事務指合せの第上京の途 金井鐵道省支那特派員談

石軍は今が活動の好機會

排日運動の

各縣に發令

日文典道突然の支那順代表たる高 たちにつき之は響天軍の内証に たちにつき之は響天軍の内証に たちにつき之は響天軍の内証に たちにつき之は響天軍の内証に が流布され、 十四日天津より障容が の高氏管界の勝るさころによれば 高紀毅氏は 目下病後靜養中 りませんし、ききたく

になるんだ。お前は水が して続いても無駄なんで 則選ばからなって行くぞ 数の臓器だ。俺はお前 れあ帰り社會主義の議 おかれっし

定州も石軍に占領さる 「上海十三日会」「宋子女氏狙撃の ・ 「大郷命した、唐氏は故歌延園氏の ・ 「一年を終した、唐氏は故歌延園氏の ・ 「一年を終した、唐氏は故歌延園氏の ・ 「一年を終した」「一年を終した」「一年を ・ 「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」「「日本のでは、「日本のでは、」「「日本のでは、「日本のでは、」「「日本のでは、「日本のでは、」「「日本のでは、「日本のでは、」「「日本のでは、」」「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」「日本のでは、「日本のでは、」」「日本のでは、「日本のでは、」」「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」「日本のでは、日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、日本のでは、「日本のでは、日本のでは、「日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、「日本 唐氏遂に絶命 量でその使味

、保定まで退却か

の公職を整可しその診可されたも、置をかける電二十三日を告したいつてゐる、師を宋氏は過級阿片、歴氏は花太三氏の首に二萬元の懸、欧界の反宗子双派の成つたものさ、『北平廿四日爱』蔣介森、張學良・飲なる事を登表したが、支那側常 二萬一の 悪賞 各所で日貨抑留

排日運動各地

今尚宣傳戰

きのふ開かる

おいて職職、會鼠廿一名出離した一年後二時から中央公賦内西賦亭に

うにいつた。「もうそんない」があるといった。「もうそんない」 一年は、重く味った。 「で 他のいふこさをきょた

みかき

被職り締かして他人の幸 機職り締かして他人の幸 り、大いに成功するや

だからさいつて、外間に

てるた時のやうに、公園に行

立工 (42)

アズバンドロ四 山口みづき でこの家を出やう。 お前の希望通 二人は、一時、旅館へつかれば 二人は、一時、旅館へつかれば

で定員に達しない驚流會になった 電論外代表滿蒙時局無談會は來る在連電論外有志の養議に係り全滿 前十時から市役所助役室にて開倉大連市の税務委員會は二十四日午 稅務委員會流會 滿蒙時局懇談會 本人の影楽に助けられた。そんなな人の影楽に助けられた。そんな 二日ばかりは水をのんで公園で砂

いっそして何んさか自然 彼は放演に慣れてゐる。懷中無 か、夢にも忘れなかつた故國へ

日本の對外

張學良誠司会で発を期を同 店たのは事質で去る十日港 賜暇を得

銀行の支拂

二十四日より二十八日迄 統領令を以て左の城へ銀 行の最高引出高は三十

臨時總會

八月二日午前十時から大連ヤマト に午後六時より同所において継続、 在終了後更

余らも同意 滿洲問題に對する張學良氏の 懇請を米大統領拒絕 金

案につき決議を貸し午後五時

彼はもう今夜から自分薬の宿を栽して、光子でつれて、光子をつれて、光子をつれて

滿鐵重役會

まへ受取らなかつた。彼のボケッさへ受取らなかつた。彼のボケッ

たけれざ、それを騙って、光子をつれてが気をすす の米のやうな血 なかつたの小さ

情にらずにはぬられなかつた。 ら、その妹の言葉なる

定價五十 鏡 (是 報日 改造社

(獨)レエーベ

(英)チャーチル

興味證物懸賞募集 的不祥事の根因は何一中西伊之助 快文章辛辣無比 末 弘 殿太郎 **計・**達田空穗 の新展望 學一 武內文彬 林美美子 則 心難恐さべ教 説髑髏が酒場 スラかった信山ー 外隷に農奴 「の語解集」 玉城 と世代 設計圖 和政體等 レタリア文學 巻 愛 風景・ の思ひ出・ タアの星 | 快に規定す | 一 木 饒平名^{響太郎} ザーザーモ 直木三十五 平林 たい子 片岡鐵兵 正宗白鳥 猪俣 津南雄 中條 百合子 芹澤 光治良 大久保 六造 批判を脳せる明朗な傑作 つて人生の轉變に腐骸す 覺め盛上る大衆を描く。 |者の眞實の姿だ! 三村 ルヴェ 成美 甚

ってぬる、しかし前ってぬるが世界に前木を取るせて栽培してみや

家鼠の軽下で日常

れの栽培が出來ないものかさ

同に何らの强要も縣當局者へ遂に出場する様になつた、その進入だ数師の希望もだら継

水上對抗競技はいよく八月七、八九の三日間観宮アールに難々しく響行されるが、競技にさきだしく響行されるが、競技にさきだって世八、廿九の兩日歌選大會が

サンショウ

ある、郷者は別に裁

一般の 中家屋があった。 それ 一般の 中家屋があった。 そ

してゐたものだった、それが今度してるた。

が犠牲の道路の通る際税の後方に置る所が、そそれから大連沙河口流緩衛生税が出来かけてある、特別でおり、おりの南側に今度旅大道路に通ずれ、それから大連沙河口流緩衛生税

は、ヒメマユミの古木が三本あつ 市会で保存する優値を有するその古 木が道路の際通さ共に処蔵にかや られて、その彩かさどめない、電 それから大連中央公園のアカシャのトンネルが木、あれが細数に かの ロール・カールが大連中央公園のアカシー でのトンネルが大連の跨りで あったさ思ふ覧に情いこさをした 安真 は かったさ 思ふ覧に情いこさをした 安真 は かった さ 思いない で ま こ で ま

式品

不滿九九九九鐘。

をそのまり聞いてぬた、しかし東 たそのまり聞いてぬた、しかし東 たをのまり聞いてぬた、しかし東 がち全然歌目ださは思つてぬる

植物漫談

(B)

が では、本地のサンショウでよい をはない、本地のサンショウでよい をはない、本地のサンショウでよい をはない。で質見に及んだ、所が それが、本地のサンショウでよい を表されば、本地のサンショウでよい ででは、本地のサンショウでよい ではない。で質見に及んだ、所が を表されば、本地のサンショウでよい ではない。で質りに及んだ、所が を表されば、本地のサンショウでよい ではない。でで質りに及んだ、所が を表されば、本地のサンショウでよい

たいづ近よ愈

第二次の理想案として考究

り建て直さればならぬ。 ・ そんな精神の持主に教育 である。それらは野球、運動 が、或は治めらるるのは 語る前に先づその卑屈な精神 が、されな精神の持主に教育 が、されな精神の持ちに対しない。

『東京廿四日登』職出大總務は二 中で三相と會見して省の殿合助題へ につき意見突換した結果を報告した でつき意見突換した結果を報告した でで三相と會見して省の殿合助題へ につき意見突換した結果を報告した

行政整理の

改正勅令極めて多く

日からは疑問

(版內市)

動主事會議に於ては「中に於て開催せられた全國

中學ご野球

を天の會議に於て詳樂的力、 ので見えたここは、郷み來會者 で見えたここは、郷み來會者 に悲しむべき精神の所有者が多 に悲しむべき精神の所有者が多

(=)

秫

說

面に異常なショックか奥への野球が両技化し、運動中の野球が両技化し、運動中

浮いて來る金は 一千二、 三百萬圓

農相語る

た、吹回は山道氏の主催で近く倉大化を避けること、し九時散會し

拓務省廢止案と

反對の理由

實現せば海外發展を阻害し

日でで 「東京二十四日登」町田農村は二 「日本教めた」

朝鮮事件の原因

鮮人壓迫に非ず

汪駐日公使の意見

| 出ける鮮文人衝突事性 | 北宗線にて北平へ起き同地に献三 | 一帯在の上南京 | 起く像定である | 電子電話 | 電子電話 | 日本に献三 | 本宗線にて北平へ起き同地に献三

滿鐵夏季大學

農相、翰長と會見

局級參謀上京

行政整理に 【東京特電廿四日襲】行政整理に 如く語る 如く語る

三相と與黨幹部

首相を訪ひ 賴母木總粉が

「東京二十四日登」若殿首相は二十五日午前十時二十分幣。」 明中、南、興內等諸相さ共に新編 要集山御用邸に伺候天機な要伺 はまで伊马伊東に徹在鞭策の歌 がはまで伊马伊東に徹在鞭策の歌

見合せに意向決まる

父通省新設

かる事代を意起した原 語に るが三回の 職災が入食金を差別い 記者 ても三千個・貴用がか、るので 滿 銀の緊急が入食金を差別い は七八百個で上げやうさいふ處か り職師は全部在補の學者を聘する こご、なり、目下内突渉中である てるこ、なほ際調地も大連、案実 ある するこ、なほ際調地も大連、案実 最後、無限に止めるこ

かされず、白玉山からにらむ回

三五、六五

家具装飾

小麥 一、〇二七五 〇一、〇二七五 〇二七五

ふ「見る人のこ

OOIIII,1

り」さの間ひに對し公使 遼陽有志長官訪問

開東 廳 群 中 (廿三日附) 開東 廳 群 中 早校敦編 関東原中 早校敦編 長濱原次郎 長濱原次郎 大連入窓線定のばいかる地の式なな総数部氏大同會計員中川文之進、副島干大同會計員中川文之進、副島干人、照井長二郎 ばいかる丸船客 照井長二郎

内以行十五 迎歡書投 すらさは高中

日滿運輸會議は

況(井四日

九月十五日から

二週間ハルビンで

へ浴料の値

農相拓相會見 ろであるのみならず、

下は萬人の等しく希

の生態を微せられること。なる の生態を微せられること。なる

を さるべきものであるとすること に既に異論の餘地なきものさと れてゐるに様らず、この事實上 れてゐるに様らず、この事實上 として誤解に對むこころである として誤解に對むこころである として誤解に對むこころである

概」ですることを撮示した

の抗病、湯銭、事業人の値上げた 一般にない、近時能験が で、事賞上の値上げた

位上げか認められ

うが、常局の靴切らてあるさい はこ人さら してよるといったようが、常局の靴叩によ

東京特電ニ十四日韓 日滿巡論 残道省、滿鐵、鉄鐵、東鏡、大阪連絡會議は來る九月十五日よりハ 商戦、北日本汽船で鐵道省からはルビン東支腕舎に開催する事さな 運輸局國際課長田蔵氏田常代表につた、開翔は二週間で参加機關は 六名が田席する 五年度決算 辛うじて辻褄を合はす

綿糸弱保合

當市買人氣

かの、大熊に脚 に緩を避れて希 になる。 大熊に脚







専 則 門 科 大連紀伊ザニと

(電話四七六六番)

潇 大連市駿 河间

加芬蒙賣

汽船

祖始の界業信興洲滿

日報 正確 埠頭及市中在庫數量 緻密—迅速

調査 **雇傭其他一般事項**

九八七限

三二八五〇 一二八五〇 一二八五〇 米

九八七限

三二二後 後場寄 七八八四 米

石界6開祖 南清大理后至場 電話九九三0番

☆☆☆☆☆☆ ○七五○○○ ○七五○○○

振替大阪一〇三五番 大阪市南區東清水町 書店無豐

◎分類課目――人勝考氏・作きをち長・号・『○分類課目――人勝考氏・作きをち長・号・『四分類記集めて、之な左の各課に分類に更らに地方別に配列して各地方各課問題選出の傾向な知る験問題を集めて、之な左の各課に分類に更らに地方別に配列して各地方各課問題選出の傾向な知る事に使しました。 本書は、中學校・女學校・賞楽學校に入學せんごする人の爲に・本年度能行の全國中等學校入學を本書は、中學校・女學校・賞楽學校に入學せんごする人の爲に・本年度能行の全國中等學校入學を表して、中學校・郵送本科十一一銭・郵送本 女學校

全中學校 考查目是

客に申して置くが、同公園には 北米原庭のオホバヤマナラシ(蛇 北米原庭のオホバヤマナラシ(蛇

第一部(高等小學二年用) 定價 金一 国二十銭 送料 十二銭 第二部 (中學及女學生用) 定價 金二 国 送料 十二銭 第二部 (中學及女學生用) 定價 金三 国 送料 十二銭 第二部 (中學及女學生用) 定價 金三 国 送料 十二銭 第二部 (中國語科。 資料、 中國的一般知及に便ならいまとた。 全部門に対射と 各課問題選出の傾向を知及に便ならいまとた。 2を左右には 2000年 (1000年) 1000年 (

國市区

○ 諸 君!・ 出窓いいをある。

● 諸 君!・ 出窓いいをある。

● お る な か れ!・

・ 出窓にいてものと知れ上波に諸君は先づ本書によって準備のスタートを切り、ない、常に前者の後に逃むの苦嬢に立つものと知れ上波に諸君は先づ本書によって準備のスタートを切り、か、常に前者の後に逃むの苦嬢に立つものと知れ上波に諸君は先づ本書によって準備のスタートを切り、か、常に前者の後に逃むの苦嬢に立つものと知れ上波に諸君は先づ本書によって準備のスタートを切り、か、常に前者にすすむる所以である。

敷物漆器

大連市信濃町〈市場表門前〉

般銀行業務確實に御取扱申候電話園三四七番五〇〇二番

會 離大連商業銀行

法将事項、相場表等の決算報告並考査

が楽ました。土地に依つてアセかい腹がアセモで責められる時

・塗の中にけ一般でなく、手機 種類によってし、大り込んだの意の のではなって、というないでは、 を受けます。 をしたできます。 をしたできまする。 をしたできます。 をしたできます。 をしたできますできます。 をしたできます。 をしたできます。 をしたできます。 をしたできます。 をしたできまする。 をしたできまる。 をしたできまる。 をしたできまる。 をしたできまる。 をしたる。 をした

お母様だちの知識

ひざくならぬうちに

Vi

せし醫者

衰そうに又小さい人産の柔

しないのを、不思いに思ふだがあいないのを、不思いに思ふだがない。マネキンが長い間店頭に立つて、も少しも他紙くすれがに立つて、も少しも他紙くずれがに

はドオラン會社の製品が主だつた 一化粧法 は歩づコールド なさ、グリイス・ペイントなので 色、赤、その他三十種位あります。

◆…東京で養祥してゐる「いさし ・東京で養祥してゐる「いさし見」の起艦で 「「である」の主艦で が、あの「いさし見」の主艦で が、あの「いさし見」の主艦で が、あの「いさし見」の主艦で

ならお頭に遠慮したがるやうな ならお頭に遠慮したがるやうな での 製造したがるやうな でかなさんの製造な意見をきってかなさんの製造な意見をきったがある。

概然相手とし指導者ともなれる であられません、まづ出來るだ

中うな母でありたいと希つて居相談相手とし指導者ともなれる

事で、この職権してやまない不事で、この職権してやまない不 要な社會権を眺めるにつけ、三 人の子供たちなごうしたら正し 人の子供たちなごうしたら正し

中で煮られる

出來たらざんなに有益でせう、

「母の會」が出來るものなら、 を動き標なごも出離して頂き、 育児に深い朦朧やなやみを持つ たお世標がが製まつて、座諏師 にいる~(相談したり意見を突 にいる~(相談したり意見を突

でんなに仕合せでせう

るのを数へて下すったりしたら

した母さしての心やりだけでなく、自己を生かす際にも根常のといってもあまりを大な性ではってるない程には子供さ程でこの二つのものを共って、駅の子供のために程の全力の無いことを自認してるますので、駅の子供のために程の全力を捧げ、子供の成長のうちに程の身もよろこびを見出すことが出來たらさ思ってるますが出來たらさ思ってるますが出來たらさ思ってるますが出來たらさ思ってるますが出來たらさ思ってるます。

簡單でなが持ちが取り柄

般に漸く流行

イス・ペイン

D

み望の私

mmmis : 19 ; mmmi

0

置け

打

5

る税料女性さらては、

理想の「母の會」

部技師夫人今井伯子さん

ペイントよりも簡単に會社の名を

オランで言つて居りますし、その一様状だかあるので、分り場くそのか無にドオランの説のをませつ。これは識でもドイランの説ので、分り場くそのが、どんなものか御存じない その

「呼んでぬましたがいつの間にかご く さう言ふやっになつてしまつたら しいのです。これは映論と、舞響 しいのです。これは映論と、舞響 (新龍の)メーキアツブに使用されるものです。観彩を聴じ棒状にれるものです。観彩を聴じ棒状にが終れるがもあります。

り してしまひます。たく簡単に出来ってしまひます。たりになっているが単の肌をだいなしになっているが単の肌をだいなしになる。

週間前から空氣浴や日光浴の練習の吹撃さする、大人の海水浴でも一の吹撃さする、大人の海水浴でも一

をしてから海に行かないさ、海水ではなかく、吹き出ものが出て皮膚が破れ、その痛が破れ、その痛が破れ、その痛が破れ、その痛がない、だから海水でしてたづ裸情智練なった。

サイン はいます。すっかり伸ばと終ったといいです。これは除理鑑のないです。これは除理鑑のです。これは除理鑑のです。これは除理鑑ののが出來てきたなくなってもないでもが出來てきたなくなってもない。まひます。すつかり伸ばと終ったといいである。すっかり伸ばと終ったといいである。すっかり伸ばと終ったといいである。 本でイントをその箇所だけふきさるのです、唇も同じやうにして紅をおきつてゐるのさ同じやうに自依いけません。それからあさば何時もなません。それからあさば何時もなません。それからあさば何時もない。 マッサージィるやうにしてすり込いけません。類などは下から上へいけません。類などは下から上へいけません。 ですから日中の外出や會合などへ のださ思ひます、満日婦人厭や のださ思ひます、満日婦人厭や その他の會で、立派な方にちの をかして聞くのも大懸紹

海水浴前に イント、 庇鵬ドナラン化粧の場合 助柄ださいへませう。 近代能な速 ができいへませう。 近代能な速 にだけ適用する言葉で

林宗物 である、もし参松で

禁物である、

熱があつた場合に日

ある、しかし呼吸器病の人は相當のとけ大いに皮膚な鍛練する必要が

先づ裸體習練を これだけの準備ご 注意が必要です

健康な人は一立

光浴をやつてから海水に入

風變りな お刺身は如何

す然らば一些生

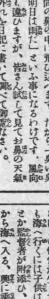
ンゼリ

治湯

開

始

せり 0000 000

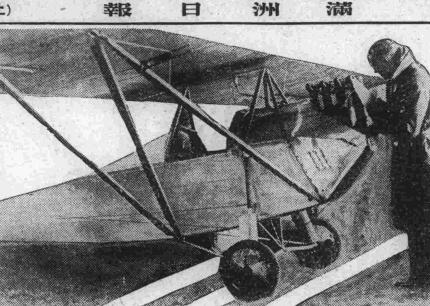


い兄弟が物好きからモーター・サイクルの養動機を吹嘘して十五人の里の時速があり一分間に干フィートの上昇力その他あらゆるテストにも素晴らしい怪能を示したさ、今に飛行機タクシーに用けられますが物好きからモーター・サイクルの養動機を吹嘘して十五

などに出來るのがあります。むつかしく言へば水融販液をでこれは概としてさへおけば水ぶんれが流れて二三日でなほります。む で皮が剝げて、後から後から、 あつたになほりません。配の根本なんか犯されると懸な磨い瓜 で生えなくなります。いづれ にしても、かうしたアセモー燃 にかっちない用心はもう今のう 出來るものし、湯や水につける さブツリさ水ぶくれになりあさ

がいるかでするが、 ないでするのが脱心でするが、 してやるのが脱心でする。 がいてするが、 がっているのが、 がったいるのが、 がったいるのが、 がったいるのが、 がったいるのが、 がったいるのが、 はったいるのが、 はったい にさけ込んで皮膚をかゆがらせ す。子供は殊に行かきですからたり、アセモを作らせたりしま

ミ プムシには栗野師に作らせ でない、なるべく小さい茄子を選び、 に配丁を入れ、暫く水に変してからよく水分をきり、一般のま、縦に紙かいたでである。 一般のは、縦に紙が



可愛い豆飛行機

心配ならにもたせる事が出來ます 一個注意 したいのは、小野の脇は脂肪がよくもみ出す處ですから、統計級なつける時によくすから、統計級なつける時によく ペイントの色は必ず同じのた用ひ

中に居ないやう注意するここ。更もなへ行くには子供は必ず指導者が解ぶひ、際操をしてさか監督者が解ぶひ、際操をしてといい、はれざ 海邊の空氣なご戲歌のた

宣證的に且つ學理的に 宿前の源泉(小龍子)浅記

速刻解决 造はブル **偉力に** トーゼの

と精力旺 血液新生 根本的改 盛體軀の

にされた健康の近代 が無じた太陽——

(可認物便郵種三第)

町修置阪大_店商吉友澤藤_社會式株 緊縮節約の折柄 THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH 瞪吾平椿油 まず機能値でまずが発出して水き経験を有するはで針金細工品を専門に製造して水き経験を有するは 特に宿料の勉强を親切叮 道下 厚をモットーと致します

山場 水テル

屋 お V. とい









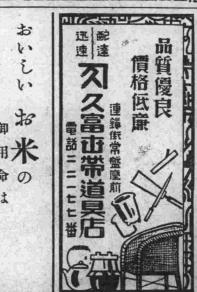


地下室意









して差上げます







おあなら専門家侍のみくすり おあや 備前の町山生礼

沿線各地の御用命は 最寄店所 …

セルが厚司

早く手當をなさ

ボさいふ所もあり、いる/名 大れる時、脳、腰、腱、斑、 大れる時、脳、腰、腱、斑、斑 大れる時、脳、腰、腱、斑、斑 大れる時、脳、底、腱、斑、斑 大れる時、脳、底、腱、斑、斑 大れる時、脳、底、皮膚が繋いので一日ピ かく上に皮膚が繋いので一日ピ から上に皮膚が繋いので一日ピ から上に皮膚が繋いので一日ピ からかがあり、いる/名 な日が二三日織くさ痒がつて極

だありますから、素人の手にお たないのが警道です。対略者が アセモさいふ中にはもう一つ でれのが言道です。対略者が

その他、ポンポリックスで言

安かり要になるさ出て来て放っ の中に入れて居ますが、これも の中に入れて居ますが、これも

光 徹の時産がながれ地域です を では、 できない できない できない できない では、 の では

た二萬倍の料形水か五十倍のまた二萬倍の料形水か、うちごもちへのルマリン水か、うちごもちへのルマリン水が、うちごもちへの

疑剤·語

内地御土産には最適品 (機) 日文公司 大変中勢でき掛すり

理化學用器一版會一版會 大連市恵比須町以上

度是資源

紫檀細工、支那土産品

यत्राज्ञाचात्राज्ञात्र व्याच्या व्याच्या व्याच्या व्याच्या व्याच्या व्याच्या व्याच्या व्याच्या व्याच्या व्याच्य

鐵道居留地の地位

雜誌展覽會開入

安東圖書館の催し

干七百種を網羅

撫順は九十三度〇八

見えたもので観測されてゐる

奉取定時總會

排日文 を配布

所營業長 廿二 日

が都次長 廿二日夜赴連 廿二日夜赴連

本 『震魔』 世二日常地野人民會に野されてある模様である

一日朝大連より帰 養榮 髙 最

牛莊城南關の騒ぎ

私共の生存上一日も欠ぐ事

飲食店組合から分離し

カフェー組合組織

新取締り規則の公布を理由に

奉天の営業者連動く

崎(二) 法贺(二) 鳥取(二) 宮島(四) 茨城(三) 長野(三) 宮島

繁榮恢復は困難

流鐵當局の努力にも拘らず

寂れる安東滿鐵埠頭

淋しい戀を残る 若い藝妓の自殺 ◇「十郎」の死に包まれた謎◇

 本のでは、
 は、
 近く解 たのは、 一国人は昭和四年十一日間五ケ年々妓で抱ちれてるた。 一国人は昭和四年十一日間五ケ年々妓で抱ちれてるた。 一郎年の花棚駅に波響館の花棚駅に波響に変している。 曹事件

〇胃膓病にて固形食のとれ

〇衰弱甚らき重病人 もお用ひ下さい。

〇食事の進まぬ總での病人

た効果を收めます。

其他スポーツ。勉學。 〇熱性病の人

【長春】長粉歌兵分隊門上軍曹事 はた修長巻市公安局長は午後一時 はまで會談した結果、事事に際することでも数も強性であるため田代職事を試験 が表ことであるため田代職事を試験 が表した経験を一歩も譲歩することなる最も強硬であるため田代職事を試験 がその指揮を受ける必要もあるため修氏も で同二十四時養別車で動きため修氏も で同二十四時養別車で動きため修氏も で同二十四時養別車で動きため修氏も で同二十四時養別車で動きため修氏も で同二十四時養別車で動きため修氏も で同二十四時養別車で動きため修氏も

決す

〇病兒虚弱兒

〇母乳不足兒

〇産前産後。貧血虚弱の人 〇結核其他の慢性病の人 〇大病後の恢復期の人

無比の良策です、現代の營 養學上これ以上の合理的榮 養攝取法は断じて無いと確 の上に風味の上に其に絶好 糖を混ぜて用ゆる事は滋養 牛乳に甘美なるコメット養 是非お試めし下

適應症

信します、 特にお薦め 牛乳愛飲者に 執務等より來る疲勞恢復



秦 賣 元 株式 黑田 英 品 百 會 株式 黑田 英 品 百 會 流洲代理店 大連市吉野町 御送り下さい。 大繼 五円五十多 近科 四十五多

堂 商

31-604(0)



乳兒綠便、小兒下痢、脚氣 化不良、鼓膓症、常習便秘、 急性及び慢性腸カタル、 その他慢性腎臓炎、榮養障害の 治療と豫防に奏効します。 **錠劑と粉末の**二種 全國著名の藥店にあり。」

元造製

店商衛兵長田武 所驗實生衛戶陣

る病者、虚弱者、病弱兒に

す、左の方には何を措いて は真に無限の福音でありま 此事質は祭養學上革命的進

く供給可能となりました。 コメット養糖の名に依て弘 形に於て而も極めて安價に 體たる葡萄糖が遂に純なる 等の澱粉食最後の消化成績 元、別言すれば米麥、野菜 の出來ない最大貴重の祭養

歩であつて滋養を必要とす

澱粉蛋白質を消化しま ・ 清浄作用を營み、異常 ・ 関係を防ぐほか ・ 関係を ・ ののでは 叉本劑を常用すれば便 息の治療で強防に優れ すから、すべての腐疾

0

6

各學校御指定 脓 順

市

乃木

町三丁 山

電洋目

Ξ

三服

^九番店

相等方面但了四组建设成是太

院醫富安

高尙で强い强

自轉車オニ號

値段も安く必ず皆様の 御氣に召ます是非御下命を

田村商會職支店

電話六七三八番

洋服附屬品並二釦類一式

活の屋

密管 嚴守 强

海軍御

屋達鉾

產物

問

○ 井町正八商店

(O)

本社販賣部 四七六七

超 品 大 大 三四 看

うなぎ丼

山羊の乳

新版順市外方家も 新版順市外方家も

配等御 毎報 達山次

ラベーチ

山羊牧

場

大連市山吹町10六 機話六五八五番

藏甚子金 士博學医 一六六七章+八七連而連太 • 旬中通車電場広面橋汀朴福

5

例な

通ぎ

美味と滋養

五

铤

根状ノ野一行の

州外庭球大會

愈々明日開く

和電大大の一大

原風の機能與親切叮鳴迅速

尺八端山特·賣(各寸) 尺八端山特·賣(各寸)

万

が

東京

哥然

旅

順

商

店

內案

蓄音器

夏物 荷 揃

倉服

全 ゑびすや吳服店

借九六八七話電

千代田生命保險相互會社代理店朝鮮火災海上保險株式會社代理店

電話三〇六番

在炭商·倉庫業

語商

#會

順

月驛

園

徳用のミッワん絵

優秀 〇ミッワん論

使用後の肌膚なり

分:が價・眞

電話 五八一六番

栽培地より一直線に

店

1

爽快極まり無し

以て樂しむべきは

併も中途に溶崩れず

三信も保つ

满药

舖

東 京

0

丸見

屋 商

芳香溫雅 肌膚當りの格別に柔かい

用。 ひる ので T

では足りません 本作版のの記念ので、 で、日本の記念ので、 に、日本の記念ので、 に、日本の記念ので、 に、日本の記念ので、 に、日本の記念ので、 に、日本の記念ので、 に、日本の記念ので、 に、日本の記念ので、 に、日本の記念ので、 に、日本の記念ので、 なるるだがでいた。 を表現ので、 のので、 のので、 のので、 に、 のので、 に、 のので、 に、 のので、 のので

單なる純素

石鹼の純粹度といふ事と

作用の強い

緩和いと

岳

大連肛門病院

いふ事とは全く別で

原料の配合と工程の如何に

海邊習々の風 依つて 〇ミツワ石絵 後に石鹼分を残さぬのを は純粋な上に特に作用が緩和くて とします 其間に著しい等差を生じます 肌膚に欠かされぬ 荒易い邦人の 所以であります 特長 どほふ使 ばへ使

> da 榮着 健康增 真正 0 産 種類の 病は婦人の手で か 大連市播劇町二二(播劇町電停北入) 大連市播劇町二二(播劇町電停北入) 松葉食(松の墨) 白鸼 素 肝:

純良無比の人参 食器類、炊事器具、其他 0 金物類の研料 「D 検 ・ルド

永井婦人醫院

電話 三六六六番

滋賀洋行

強精血

K

川供服と水泳用品

衛生 工事の御用命は 市監部通一〇九番地 乘合自動車 石

は、特許ラスト文デー、小型鉄筋ランクリー上煙突 娛樂の設備あり満洲唯一の温泉場 0

張斯

東洋コンプレツソル株式會社 特許でルチペデスタル式混雑士基礎抗防に 関 ウェバー式破筋混凝土工作 共体機筋促凝土工に関する一般の請負 実京丸の内二丁目十四番地 大連市若狭町一九六(番地 大連市若狭町一九六(番地 大連市若狭町一九六(番地



■辻利食料品部■

兼

名物モをか本舗

ふと







入れ處罰さる

三等原、尾原五六點、四等十五時間三十九分

ウイルキンス大尉に

まだ通知がない

輪番解職問題紛糾に對し

大連滿俱

球場にて開催

七月二十

八日三日間

奉天の藤永師語る

優勝野球大會

洲

豫選會

撫順中學

學、安東中學、

奉天中學

大連實業團後接會滿 洲 日 報 社

子の世に配った。

州州俱樂部後接會

名譽の金メダ

イタリー地理學協會から

本社メダル及び賞品人工KWクラ

伏見宮盃争覇の

全滿クレーン大會

廿六日湯崗子で開催

「東京廿四日餐」 過級性差別を で農林省の監測艦に拿捕・れたロ シャトロール船ブレウエストニッ

市川五〇が、六等兼頭、林四八市川五〇が、六等兼頭、林四八

が、総解法第二十三條、激架決策が、総解法第二十三條、激突決策

日歸飛行

米大尉成功す

瓦斯第一組

ゴルフ戦に ビー

日登 ロシャ極地探破疎水線マリ かず いまれれば上で郵便糖さん間と いっとない といっていまれば上で郵便糖さん間と

ランド神流である にマリデン線さツエ的線さの食台 ないが、如何に採擇されるか、 たマリデン線さツエ的線さの食台 本山から正式な通知を受けて見 ないが、如何に採擇されるか、 なければ判らない 【泰天電展】

年前十一時代所瀰飛行場五百米の一郎がらた リ五十ガロンの絵画を行めには、一年に 五分常地に戦智した、二日間盤地を空中総治作製を記載し二十三日 成がらた リ五十ガロンの絵画を行びにま陸軍最級の試みた リ五十ガロンの絵画を行びにます 五分常地に戦智した、二日間盤地東京特電二十四日整)所灘陸軍 上空で宿つたこころ二十分間には 生態酸機は二十三日午後二時三十

勞農漁船は

斷然處分

所澤飛行場五百米の上空にて

我陸軍最初の試み

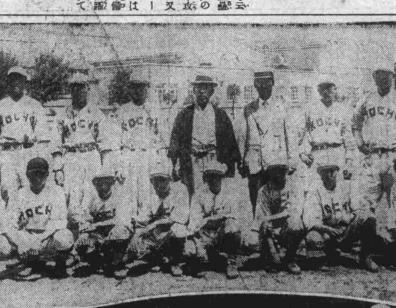
に成功す

空中給油作業に

期待される强味 捲土重來の奉中軍 が大がる脚徐を以て那へられて

野が面に於いて線一線に立つ、又野さんのまなは、日本の一般にかいて線をの観りない。 ひ得よう、主將細野は昨年は三品橋本遊覧さ共に大會の双壁さら云 撃のチームさ云ふより観る守備して池田が接げる、同チームは

上幸中ナインで撫中ナイン



家庭教育講演會

稅金查定

組合陳情一蹴

微戦してゐるが、組合の田中郷野 ゐるが成績頗る良好である、衛軍章定の上程鏡を賦課しこれを 於て署員の水泳講習 応於ける訓事域を市長まで申告する事になつ 冷防・電子 水災萬一の本状 (本) 本の一次 (本 は最ら気

見越

下見日ながら盛況

愈よ郵便物ご人間交換のため

マ號と會合するは八月一日頃

さた。ころではない、王都長はこのさは終わしたそうだが、財政配職

3

ムは再び大會のダークホースさし 無職流供尾崎、 探原の諸選手に 体無職流供尾崎、 探原の諸選手に 体

て他チームに軽いた寒へるここで

野球大會滿洲保護大會出場の各手続て本社主催の全國中等學校優勝

こさらなつた、耐大會日程は左の一ムの当將會體を開き掀載を得ふ

れて居ります。當地にて特價販賣₹東京大阪にて四十五圓以上で販賣さ

當地にて特價販賣

各時計店にての値段は

公三十五圓五十錢也

トな便利な時計

中にも入れられる

スマ

城石坂後岩中佐吉福小齊是卷 机工水 標明島 人田本林種技術 不知本林種技術

投捕一二 三遊外 補 手手手手

▲二十六日 午前九時三十分入場

入場者へ注意

▲二十七日 午後四時決勝戦

けふ正午に

最新式の時計、 置時計にもなり

懐中時計にも

紳士用さし

フリップ・フラップ

ても良く

淑女の手提バツグ

主將會議

組合せを抽籤

後援倉員を認めることとなった

出場軍中

ダークホ

ース!

申込所 大山通

御土産贈答品には

A 作 い

呼容一新の撫中軍

花りられ

★打上煙火、書間午後九時一同七時半、夜間午後八時一同九時 時半、夜間午後八時一同九時 大五分頃、第二回同九時十五分 「開催するがその催し物は

始《完全世學習用華語教科書生》

佐々木盛一先生著

五百頁 定價金貳圖五拾錢 送料十二錢

▲打上煙火(午後九時-同十時)

が城に空間だし犯人のつては軽、下駄、バラっては軽、下駄、バラ と本語に使所不定王明代 に監に住所不定王明代 で表する連行が、サ四日午前 で表する連行が、サ四日午前

たものであるが、絵繁多数の見込

草花廉賣滿鱍造園苗圃で

部長王伯群氏は

相當成立を見ん

きのふ開會の滿洲見本市

夏の

チリ紙は福盛號 電話五六八五掛

有田ドラック

語華譯教

お履物は 铁 山 內履物店 沙河口勒商場 電九九七一番浪速町三丁目 電五七一八番









市山縣

木通

無効返金藥

電話五八四九番

が に い 病 別 府 淋 薬

飲過喰過に、

營養不良に、産前

眼科

醫院

頭痛最効藥

池市田

兒科門醫

米國デューリヤム社製

一蓄音器

宗像主

専賣店大雄 ・ 東側 画分言 ・ 東側 画分言 ・ 東側 画分言 ・ 東側 画分言 ・ 大雄市

ウヰークダンスレコード



使用輕便 **經費僅少 經費は驚く程僅少であります。** 機械は手入れも要りません。壽命甚だ永く、 機は、極めて軽便に使用が出來ます。

運轉靜肅 働作完全 に作ることが出來ます。 運轉は極めて静粛で唯一の騒音もありません でる、安全食料貯藏温度

群 水 龄 人行程 给代募本债 人情報 您女庄下山 人城卻 地緣一批可認公前市總大 社籍日朔滿社會大株 新行館

あんで時代の現實がでもありえない。

戦等への空氣は、それなら、

る不徹底

自川氏不在

判決確定迄は今後も檢察

池内檢察官の意見

判決理由を

見た上で

岡檢察官語る

の議論は

へるであらう、資本主義の行情

全人 もの

やうにさへも見えてゐる。 男人の空氣があふられつ ある

が関連さなりつくある一方に、 れ間題さなりつくある一方に、 軍権運 ごこさなく臓野への空気が動いてゐるかに感ぜられてゐる。 日稼戦野——世衆戦野から十何 年かた過ぎて、戦野への空気が動 低無壓の中心がごこにあるか

しても、どこさもなしに戦争の はいはないでよいだらう、或は、 なっといっておったことでさへもあいるから知れないったが、平和は、うさする態度とはからはりはない。下和も職等も、時代の現實といって和も職等も、時代の現實といって和も職等も、時代の現實と

を世界の一切が、今日の世界 フゥヴァ・モラトリアムを、軍 フゥヴァ・モラトリアムを、軍 が変がした。失業の遊を、 大業の遊を、 大業の遊を、 大業の遊を、 大業の遊を、 この事質が先づはつきりと聴

無罪は當然

大內辯護士談

第一附錄6大評判!!

子供服。型紙士

二月七年六和昭

日川の贈賄のみは罰金三百圓

ふ判決言渡さる

はこれを問題とついあるやうに呼があり、或はごこかの一角に

白は全部無罪

誤廳

は無効

由

他化

罰する法規が無

学の過誤を發見し相 当の注意を拂ひなが 当の注意を拂ひなが は記に 気付かざりし といふが如き 重大なる

ヘロインは共

官は二十歳

十四日午後一時 | 判決に對し檢事控訴の | 手續きをとつた

ける午後池内檢察官が

いは『秋の夜の月

論議は判決文精讀の上願ひたい

悲談會

判決言遊後 森本裁判長談

陸軍異動の内命 軍司令官に本庄中将

二宮憲兵隊長は進級

か を探答験実験発音を儲す起であるか を探答験実験発音を儲す起である本 が、關果臘からも家本長官初め三本 が、關果臘からも家本長官初め三本 が、関果臘からも家本長官初め三本 が、関果臘からも家本長官初め三

展する 『東京二十三日登』 関東原中學校教諭 任関東原中學校教諭(七等) ▲武部治右衛門氏C滿鰻地方部大長) 沿線巡視中の處廿二日帰社 長) 沿線巡視中の處廿二日帰社 上

一附録の大人気

蛇角

三人の失業大臣の處分に若んでる かが信職するに足る大日本帝國

▲キャイツの惣菜型の物菜型の物菜型の物菜型の物菜型の物菜型の物菜型

同に起立を命じ、嚴肅な句調で公訴事實を述べ麻醉劑取締規則應令官代理)出廷、廷內に緊張の色が漂ふ、やがて森本裁判長は被告一午前十時森本裁判長、小田、長島兩陪席判官、池內檢察官(岡檢祭かけ法廷內は忽ち滿員、定刻各被告(白川、松內缺席)靜かに入廷だきより判決如何に興味を唆られた傍聽者は地方法院に續々と詰めンゾリン密輸事件の最後の斷案が下される日が來た、二十四日朝ま有罪か、無罪か天下の視聽を集めてゐる白川友一氏一味にかゝるべ有罪か、無罪か天下の視聽を集めてゐる白川友一氏一味にかゝるべ にサツと喜びの色が流れた 告一同を無罪となす」と判決を言渡せば、瞬間被告全部の額面 第五十四號の正誤は無効なりとの長文の判決理由を讀 第(求刑懲役十月) 所 大連市千代田町三十六番地大連市千代田町三十六番地大連市千代田町三十六番地 (求刑懲役一年) 求刑懲役一年 求刑懲役一年) 求刑懲役一年) 求刑懲役一年) 求刑懲役十月 求刑懲役十月 大連市初音町二百六十六番地 大連市初音町二百六十六番地 樂 劑 師 小 松 **下津井巖道株式會社** 大連市霧島町百十 大連市若狹町二百四十七番地 樂稱商頻寶樂製造業大連市伊勢町八十五番地 大連市山絲通五十一番地 精米業 毛絲商 野 內 與三平回 龜 虎 治 太 茂(四三) 1四(四二) | (図1) 取(五七) 男四二 古(四) 治(四三) (五乙) 本他の根決理由要監は左の如く天本他の根式をなしてゐたがけに一大論がなる在前買付契約あるが知 おいては 糸扁なる文 になっては 糸扁なる (なり、これを法律に 技ずるに第一回 正 誤に

(日曜土)

日

渝

住

関東駅に動へば「そんなこさはナット、イズ、マイ、ビジネス」だと智識しながい贈る
マングリン事件は影判所で検察
官、判官、辯護士などが各々その立場の信念定理に基づいて處
理して居にわけであるから今日
においては漢等の関する限りで

中谷警務局長語る

軍三百圓(贈賄求刑懲役一年六月)

判決を待つ各被告

向いてゐる〉谷、機野(和服姿の後方向つて右から河村、米澤、小松(精を

檢察官や社會の正義觀念を靜視 有効と信ず

六

でもさの御頭要なればことはありませれ、是非のの原想がいたが、とれば

討石通電

通電に次ぎ繋天、山西、西亜戦艦 七十六名の名ル連21十三日森友三 七十六名の名ル連21十三日森友三 は7歳女三氏は全く孤立無機に でものと見られてゐる 奉軍飛行機 石家莊襲 の主張する政治能解決が必要なん でンソリン事性は無黙覚告、関東 でンソリン事性は無黙覚告、関東

【保定二十三日發】 郷大軍飛行機 三壁に今朝五時宿余郡を勘覧し宿 次三軍の捜討会部ニ蝦環が下大福 窓を繋ぐた

大連市役所総約派學務保護材管 中であったが、廿三日解後願建職 はは後継の路な關くため軸表提出 でなり後低には社會課金後願建職 でなり後低には社會課金後衛元井 市學務係更迭 接性も政治の一部さいふこさた高」 名別管書は家もい翻をして居る、 名別管書は家もい翻をして居る、

大連には馬さ鹿が多いですれ」 世々大脳さいふ気能的な、政治

夏新手藝

兩辯護人語る

錢の

日明公

橋ホテル

ワホテル

けふ大連

に引きかへエグゴニン密

を弱れ避った末、 関東駅様内を項 ・ 大野れ避った末、 関東駅様内を項 ・ 大野れ避った末、 関東駅様内を項 ・ 大野れ避ったま、 が時送待っても

いそくと断定した、

あまりに安いので常輸入品ではないか、と疑ぶ方もあるだらうが質は実がかないとなって、器械は割臭に明るいがなら百も御承知のバイオレットカカなら百も御承知のバイオレットカカルにでもので、器械は割臭に明るいができません。

喜びの聲が溢れる辯護士

決日

東殿が産係に用事があるから、関なったさころ、仲の髪は「一寸場

冠山、二〇三高地等の戦隊を

天氣線院

驚く勿れ格三圓半

四四九一番 滿洲日報社廣告部

尖

二十三日午前八時ごろ大タク裕日 骨の日本人髪が窓れて來て「旅暖町出張所へ年齢三十種位、中肉中 の曖昧を砂彩したいと思ふが車を一葉出して驚めたいと思ふが車を一葉出して驚めたいと思ふが車を合せた変極が高れて來て「旅暖

投。

外人商館 0

水虫治療藥

震く程良く効きます

戦跡廻りをして

水上器ではさきに地臓構内におい 有害ドロップス

開東廳で乘逃げ

一杯喰ふた大タク運轉手

鐘紡株主總會 社長取締役重任

なり、

舗

るれ質でメッキたれ放飛 ツ

本 田 隈

堂日

本社主能の大阪親日新聞社の全國本社主能の大阪親日新聞社の全國本社主能の大阪親田 中等學校優勝野球大會の滿洲像歌中、直に東旅館に接続した、磐中像一般で、一年日本的七年智術とは、一年日本の世界で、一年日本の世界で、一年日本の世界であったので思った程の様子であった。

突城器泉の非常召集を信び大連神一波長春署長宛取大き方を依頼・大連常院署では廿四日午前一時に か通じて白米十俵分金四十個もの選択に同情と廿四日勢沙河口の選択に同情と廿四日勢沙河口の選及の非常の東京の東京

潹 (1)

さ但と常選者多數の場合は抽籤 小上來る七月二十七日午前中まで 上来る七月二十七日午前中まで 一日日天龍以下 山にも 海にも

マヨネーズ

相撲懸賞豫想投票

美人タイピスト怪死事件

十七名が國際運動場北端の強

『ハルピン特種二十四日

一品料理式で氣樂に飛ぶ

リンドパーク大佐夫妻語る

語荷物度

PODDODODODO

鉛筆一打呈上致します

萬年筆の特賣

二十六日より三十日ま

Ξ

西西瓜なら ◆二十五日より三十日まで… …三 階

瓜なら 界各 **またがかががまれているという** 酒 マルキタ果物店 類 食 00

26

8

冉組織計畫

朝鮮共産黨の

ん窓に迷宮に入ったも

台併實現か

號五十六千九第

産業行政を考慮して

合宿所に

謎を残して迷宮

の字に

探偵小説的興味を深める

馮大生襲はる

四部を占める見込みであるから残一注目されてゐるの等は錦底中正眺戦し帯ない思慮に終の終べ、七割自萬園内外に難しの等は錦底中正眺戦し帯ない思慮に繰り終六、七割自萬園内外に難し 節減實行は相當困難

ビスン機

安東中學は明朝着連

奉中と撫中の 野球部來る

積々鼻疽が發生 優勝候補の「鳳力」撲殺

保ふ職舗改正、人事異動、能給與規定の改正等は多分本月三十一日切決定か見るであらうさ歌想されてあるが、一兩日後より重役會議に於て正式に歌議も事業要繁築の更正は然一經政験第の更正さ之に代ふ人事問題の方針を決定した模様で女書課、人事課、主部縣等の關係節所はこれが事務に世際され代別版に於て位置、大森兩理事を除く冬重役参集ら協議した結果、略人性知能減さ職態改正及びこれに別版に於て位置、大森兩理事を除く冬重役参集ら協議した結果、略人性知能減さ職態改正及びこれに別版に於て位置、大森兩理事を除く冬重役参集ら協議した結果、略人性知能減さ職態改正及びこれに別版に於て位置、大森兩理事を除く冬重役参集ら協議した結果、略人性知能減さ職が正及びこれに別がこれに対する対象に関する対象が表現した。

けふも引續き重役會議を開く

二十日頃には決定

前十時から滿洲館にて宇佐美へ

滿鳥協定協議

是は、風際共産少年テーに京城沿 道警察部に於て捜査を進めてあた 道警察部に於て捜査を進めてあた。 は、風際共産少年テーに京城沿 は、日本のあり京職道及び庭飯南 になるに対するとは、日本のの他の工場、 昼校等にアジビラル 明

いるのは容易であるさ

▲A案豫想當選者(一名) ▲選士 權 獲 得力士 本

人従者四人とも惨殺され死體は燒棄されたこと判明した中間蘇鄂公府附近に於て索倫第三屯墾軍の兵に捕へられ行中行方不明となつたので捜査中去月二十七、八日頃洮露人蒙古人各一名の従者を伴ひ六月下旬洮昂線各地より旅館昻榮館主井杉延太郎は宿泊の某方面關係日本人旅客

は焼棄され

修へば道路又は市街計畫を立て

中國共產黨滿洲委員會の指令

性側膜がある筈がない。市中容が置では上谷

隊想投票申込方法

本日掲載禁止を解除

從者と共に

産業助成費は一學に

五十萬圓を天引す

新抽の優秀馬に

甲の遠征 出戦の宏頻艦が展別で遺伝の途に 出戦の宏頻艦が展別で遺伝の途に

一名宛)新角型クローム網時計一個▲B案豫想當選者(初日から四日間一日最新金側腕時計 一個

滿倶軍の遠征

本社優勝旗

御家庭の御食膳にも

(=)

直に實地調査

宣

藏相會議不 救濟動告案を採擇・ 七ケ國の巨星網羅の倫敦會議 で可決

(K

くけた

ロンドン政治家會議も画を軽れること前後四画友好能雰幽氣裡に大鵬画を告げた、時に午後家時三十國代表の最終的演説をもつて終了、まる二十二日以來辨礙七ケ國の巨星を纏籠したの職相會議で可決されたドイツの財政的危機救 勸告案を採擇、各の職相會議で可決されたドイツの財政的危機救 勸告案を採擇、各【ロンドン二十三日發】二十三日午前十時より寒災務省に關かれた第四次列國政治家會議は二十二日

なったので質人無な誘致したら変崩銀行も

割引上

友好的雰圍氣裡に大團圓

國際會議に本川議事令部か完了するご共に左の管武者を可決した。 國際決済銀行はれたドイツ資金過度の引き出しは急波なるドイツ財界の を機を醸成した、しかもこれは信用の映変によるものでドイツの を関する為め各國力に立るではない、依つて本會議率加の各國 野を緩和する為め左の提案につき考慮せんこされ勤告する 男の子の提案につき考慮せんこされ勤告する 世界の利益を構成する要素なるドイツ財政安定の維持を 財務を緩和する為め左の提案につき考慮せんこされ勤告する 世界の利益を構成する要素なるドイツ財政安定の維持を がある、即ち参加各國はそれが、自國の財外各機關に對し售面の形 関係決済銀行監督の下にドイツ國立銀行 に許容された一億弗のクレヂツトは満期と 共に更に三ケ月間延長す 共に更に三ケ月間延長す

『ダブリン廿三日慶』アイルラン 『総代公定軸指武合は英略観行に 順度でイサ三日三歩五厘を四分五

と 合理的に共七種の品種別法

見本市を度外

五百四十三萬磅 ・中央観行は公定制度歩合を二分 ・中央観行は公定制度歩合を二分

二分引上げ

匈牙利中央銀行も

寒行で 排出

空前の新記錄

取引減退に拘らず

濃稀の活況

大策を執る事 一个後執るべき更に恒久性ある手段の基礎な形成するものさ思惟するでもできれている「からないでは、本會議は別であずる、本會議は別である。本會議は別での任意を告と文本會議は最近ドイツ國內産業開體より金割引銀行の任意を告と文本會議は最近ドイツ國內産業開體より金割引銀行の任意を告と文本會議は最近ドイツ國內産業開體より金割引銀行の任意を告える。本會議は財務の上の大学を執る事 | 日銀利下げ銀機(も 脚徐はづれさ と信ざられてゐる | 日銀利下げ銀機(も 脚徐はづれさ と信ざられてゐる | 日銀利下げ銀機(も 脚徐はづれさ と信ざられてゐる | 日本の | 日銀利下げ銀機(も 脚徐はづれさ と信ざられてゐる | 日銀利下げ銀機(も 脚徐はづれさ と信ざられてゐる | 日本の | 日

提案より一 出來たモラトリアム案

早くも商談

随所に開始さる

けふから蓋開けの

第二回滿洲見本市

芝罘で人蔘に

日

世界不況好轉の

機會を作るに與つて力あり

米國大統領の所感

東京特館廿四日發」ロンドン廿

英蘭銀行利上で

內地株崩落

諸株ともに二三圓安

財政專門家

成りゆき注目さる

展展画展市場共三国強力の解釈 1 下げ動職への英歌銀行が地て制化 か十四日前場上で市場の定脈に続け、 ちると際へられる反面最近米英ク か十四日前場上で市場の定脈に続け、 ちると際へられる反面最近米英ク か十四日前場上で市場の定脈に続け、 ちると際へられる反面最近米英ク と 大新二国四十後安を撃墜に続け、 ロスは窓るらく数化の調か等し二 ニット・ 大新二国四十後安を撃墜に続け、 ロスは窓るらく数化の調か等し二 ニット・ 大新二国四十後安を撃墜に続け、 ロッド・ ちょう は、 でいる に、 でいる は、 でいる に、 でいる は、 でいる に、 でいる に、

出品者 側

東支秘密割引で

東行俄かに優勢

二十ヶ年の のはできるでは のはできるでは のはできるでは のはできるでは のはできるでは のはできるでは のはできるできるできる。

中でを 200 では 200 てゐるわけである 種子大豆の 購入に **來連す** 南米から態々 時金さ銀の

◆定期取引企位錢) ◆定期取引企位錢) 等付高值安值大引期,近醫表質過過間10醫的 國心 建期,近醫表質過過間10醫的國心 建期,近醫表質過過間10醫的國心 建期,近日大十萬國 出來高(選期,二百六十萬國 ◆現物取引(單位錢) 《銀期二百六十萬國

原袋 産地情報に銀青線替共四分の一高さ過保合を傳へ銀塊一ポイント安地場の緊脳リケら當市は銀神學9 中関数 未構現物十五ポイント高 11200

II 學學 ± ±

草橫

北東定期の前場等は大株一個二十 (本語) (和語) (和語

新氷錢新五

十 中限六七高甲稿二十銭安銀塊一ボ ・ 大阪三品は内地株式安に繰減して ・ 常限二関環み安先一國安さ續減して ・ 常用は安値には間帰の利喰質氣ありて相當手合せをみた ・ は柄 約定期 値 段 個数 ・ は柄 約定期 値 段 個数 ・ は 日 日 日 日 日 日 一 二 六 八 五 〇 日 日 日 日 日 二 二 六 八 二 〇 日 日 日 日 二 二 六 八 二 〇 日 日 日 日 二 二 六 八 二 〇 日 日 日 二 二 六 八 二 〇

一年十十年 はなか / へあですれた。 中年よりはよほご落付いてきた然と何分銀が安いので約定高は多く望めないかも知れん、昨年度は銀暴落の直後であつれのに度は銀暴落の直後であったのに度は銀暴落の直後であったのに方が、上海はなか / へ盛ですれ、 で見本市でも多少あるかも知れない、陳列方法について大阪 (個は純粹の品種別が主じてするが、 で見本市でも多少あるかも知れない、陳列方法について大阪 (個は純粹の品種別が主じてももうではこの折衷案にとてももう) いまりによるものであって、自うになつてあるのであって、自うになってあるのであって、自うになってあるのであって、自うになってあるのであって、自うになってあるのであって、自うになってあるのであって、自うになって、自うになっている。

望めない

約定高は多く

改良

拓務省の

存續運動 一年前から市場にかいては 脱高は一般のでも 一年前から市場に がいても

證明鄉 外國輪

株式出來(富世三日) 株式出來(富世三日) 人 一 〇〇〇枚 七九、五一〇〇枚 七九、五一〇〇枚 七九、五一〇〇枚 二、八八〇回枚

●乔港嚴東行

453.0 108.419.5

1.207.0

19,129,4

673.3

229.4

585.7

765.2

46.2 3.419.5

1.752.9

4.150.2

2,006.2 13,1

57.4 535.0 243.5 28.3

4.613.6

543,4

487.2 26 11

77.0 1.687.2

從來の勢力爭ひごは目的が違ひ

ン石友三氏

進の版 先づ一戦を試み勝たば至い 地に居場はり敗れば関外に飛歩ぐ一

れさら分らないさ

重く呻った。

比例代表制を採用

廿二日內相與黨の會見で決定

近~調査會を設置

つたってもうそんない

さるんないい

有っないで下さい!

中支の排日で

ズバンド(四)

中西伊

之助

山口みづき書

でこの家を出やう。お前の希認師」ならわが、この姿では泊めてくれ機はもういふまい、では今日限り 二人は、一時、旅館へつかれば

說小個句

'髏」酒場

正宗白鳥

直木二十五

奉軍定州に退却

石軍は正定を占領

4つて一栗北平な衝かんさしてぬ。 「大津特電二十四日報」 不級線に

宣化へ進撃

『大阪特體二十四日韓』今朝神戸に上陸した郷紀女氏夫人等は午後 海の燕郷で東上したが神戸入港と 海の燕郷で東上したが神戸入港と 地に蘇を神した郷紀女氏も幌が信 大阪通

山西軍五ケ師

近く保定まで退却かー漢線奉軍戦意無く 定州も石軍に占領さる

てゐるので此處で奉、石兩軍は近く一大決戰を役ぶものと注目さる
即中には被索、保意に繼速却するものと観らる、簡保定には奉天軍全主力が頑張っに山野を利用して邀く響天軍の側頭を脅かしつ。目下保定の後がを目標に進んでゐるため望都もことに加野を利用して邀く響天軍の側頭を脅かしつ。目下保定の後がを目標に進んでゐるため望都もことに加野を利用して邀く響天軍の側頭を脅かしつ。目下保定の後がを目標に進んでゐるため望都もことに加野を利用して邀と置いて防備してゐる、配して鄰天軍には際卒業に暇急なく加ぶる里の望都に第一線を置いて防備してゐる、配して鄰天軍に抵察共に暇急な三軍の表際と共に加野を行ぶものと注目さる

石軍定州間近まで迫る

した信すべき懐勢による主遂に正定を占領し日下定州間近まで前載してるる主要地に憲天軍に肉薄とつゝあり加ふるに石軍の便衣隊の活躍は目覺しく サ三日戦地に憲王國、戦後難の各軍は共同して北平、天津を目標に至漢、港浦、平線の三線によって籔々奉工民連特體廿三日韓 孫殿英軍、西北軍、郷根寧軍の瀬穂授戦で中央軍の北上は呼止され今や孫友三 余は最短期間に 石友三を討伐

奉天軍は戦線に十七萬を集中 張學良氏聲明を發す

一酸(今明月中に襁褓的攻撃を加へ たが窓に疎戸からも大野からも来) してある、余は中央の命を受け してある、余は中央の命を受け してある、余は中央の命を受け してある、余は中央の命を受け してある。余は中央の命を受け してある (大・余は最短期間内に石友三 (北平・本) (大・余は最短期間内に石友三 (北平・本) (大・余は最短期間内に石友三 (北平・神民の行動は佐然として心・ない。) はいっと (大・金) (大

電をかける記二十三日布告とた ではなかける記二十三日布告とた 石友三氏の首 刺客は財界の 二萬元の懸賞

國家の不統一は

蔣氏の國民に告ぐる書內容

日本は「損失を襲つて」で定載に塗しない寒流會になつた。 世来的、又スパー協・大連市の税務委員會は二十四日年出来的、又スパー協・大連市の税務委員會は二十四日年出来的、又スパー協・大連市の税務委員會は二十四日年 光に立ては

十四日入港大連丸で東連したが、 本省さの事務打合せの際上京の途 本省さの事務打合せの際上京の途

『東京世三三菱』 総称では廿二日 『二割五分据置き)を可決取締役 『二割五分据置き)を可決取締役 (配 稅務委員會流會

鐘紡定時總會

一物でも、決して憂感にはならな

灣漂泊。朝鮮人

事件に發端上衝)中西 伊之助

伏文章辛辣無比 末 弘 殿太郎

説ズラかった信古 中條百合子

片岡鐵山

一勞動者の真質の姿だ!

年継続した、暦氏は故歌経園氏の一で ・ はづえを喰って重像した財政部 ・ ではずるを喰って重像した財政部 ・ ではずると、野氏は財子女氏犯験の 廣東と南京とは の死因は不明なるもな経験説が有力

个尚宣傳戰 石軍は今が活動の好機會

金井鐵道省支那特派員談

前に條約の拘束を行って發生するも 事情會の經過報告後歌議方針につ一時電機官邸で除艦邦上記室より 一時電機官邸で除艦邦上記室より 議會第一回顧合せは廿八十午间に 行財政審議會 は次回の會合で影響の響

|犯罪||恐さる、教師||を課題||大下字陀見

代と世代

| 大類を支配 | 一 木

温素

の新展望

說小

タアの目

平林 たい子

武內文彬

経備でさんだ身代りさなった器で

猛烈に政府攻擊

第四回樞府委員會

を できない はいました である

いらないっし

一二十二日宇港とた第十九縣逐隊司・電 では、一川野港とた第十九縣逐隊司・大部に向け出港とた程は孫太三軍を行るでは下の戯し地附近は何等を大子文氏母堂 毒殺說有力

最等より更に

第引 上

| 大阪廿三日登|| 株安原西はロン | 大阪廿三日登|| 株安原西はロン | 大阪廿三日登|| 株安原西はロン

株安の原因

で奴隷は農奴

王城

全黨指

大久保 六造

彼はもう今夜から自分差の宿かれてステッキを突いて、光子をつれてステッキを突いて、光子をつれてステッキを突いて、光子をつれて

に関注らずにはあられなかつた。

腰衛東第八四〇二 改造計 定價五十銭 (強に Man == ◆政州関税問題の紛糾…………… 佛)パンルヴェ **饒平名**智太郎

現の思ひ出

三村

のアンペン紙、之を着って自能な 栄勢元、孫慶英氏等々の山西省内 で動を共にしてゐるのが履頻版、 栄勢元、孫慶英氏等々の山西省内

のが戦後退、即郷遠짺氏! 生活のための戰爭

度東政府の金を受けて十七日順等 で第五集関機の常に就任したこと で第五集関機の常に就任したこと

あ原も計會注義の識

町三丁目及びすやは

ー、サンショウ

だがりよりない。 文化と植物

在勤手當等減額か

老朽社員には退職を慫慂せん

豫算の更正に

廿二日の重役會議

て最も野族代の選職于監滅観に関 しても會社の総践から見て之派止 むな得ざるものこされ即時覧行さ れるだらうさ観測される

入浴料の値

すらさは個中

拓務省存廢

實務運用の改善

社

說

【東京十三日登】農林省登表昭和 五年度監糸音線の生配額がの坂し 生產高 ◆…この温泉は彼水三線以下の水 児は無料で入浴せもめてぬたも のであるが、この吹正によつて を見からはこれらのものは大人 ● 一概の際話してゐる附近にある 製濃泉では最近その入浴料金を 製濃泉では最近その入浴料金を 製造泉では最近その入浴料金を

滿鐵二陳

大連驛の

促進方を陳情

恩給制度改正 原案の内容

原を得て際會、日程に完立ち真綱を得て際合、日程に完立ち真綱の出るの出

廿三日大連市

総態度既正願類の内容左の妃。の符談選備委成會で決定を見た懸 準備委員會で決定

二官十一年

日滿運輸會議は

鮮人壓迫に非ず

汪駐日公使の意見

る総容諸氏 大連入漆學定のばいかる丸の式な を総容諸氏

ばいかる丸船客

八、照井長二郎 八、照井長二郎

九月十五日から

変快なヨット競走 これは米國のニューョ 第十八回の定期ヨット競走におけるスタートラインです。何んご 軽快なスマートな輪廓を空さ水に描き出してゐるではありません か、彼女拳はそのスタートにおいては非常なしさやかさを保つて 京風に媚びつ、徐々に歩み初めますが、一度荒い海原に歩み込め ば狂女の様に走り綴げます

ででは、 で変加機制は一六名が出端する で変加機制は一六名が出端する で変加機制は一六名が出端する で変加機制は一六名が出端する で変進省で変加機制は一六名が出端する 二週間ハルビンで

った。 とスマユミの古木が三本あって、日本であっては確に史職保在、 は、日本であっては確に史職保在

で られて、その彩かさどめない、質されから大連中央公園のアカシャのトンネル遊木、あれが細斑に

ものだ。 おのだ。 本来脱離のオポバヤマナラシ(戦 ではくれ、そのヤマナラシは様木 十 ではくれ、そのヤマナラシは様木 十 のは、そのヤマナラシは様木 十

日貨豫想で

変象がさら見れば ・ 変象がき見れば ・ 変象がきまれば ・ 変数がきまれば

定價金一圓二十銭 送料 十二銭 定價金一圓二十銭 送料 十二銭 定價金二 圓 送料 十二銭 定價金三面節懸好入學試驗問題を真めて、之地與科。與科。理科。與科。與科。與科。

○ 諸 君 ! 山路安計 を あ や ま る な か れ!!

「一 本語の研究を置けるならば最後の決勝版たる政職に収えて或す合格の繁殖は得らるるものさ信す。これ本本版の研究を置けるならば最後の決勝版たる政職に収えて或す合格の繁殖は得らるるものさ信す。これ本本版の研究を置けるならば最も注意を要すべきは出後版なり。スタートに於いてその一歩をあやまらん概での鞭手に殺まんさする時段も注意を要すべきは出後版なり。スタートに於いてその一歩をあやまらん概と語者にすすむる所以である。

敷物漆器



大連市信濃町〈市場表門前〉

大学、長春、無難に此めると 変東、長春、無難に上げやうさいふ戯か 大は七八百面で上げやうさいふ戯かが八月中旬から九月にかけて開業が入倉金を差別い ここ、なり、目下内交響中である。 が八月中旬から九月にかけて開業地も大き、転撃によったで満の単者を寄する なに、「大き子」といる。 変東、長春、無難に此めると 変更、長春、無難に此めると 変更、長春、無難に此めると 変更、長春、無難に此めると 変更、長春、無難に此めると 変更、長春、無難に此めると 変更、長春、無難に此めると

資本金 二百萬圓(拂込濟)

今井 醫院

正確 一級密 一迅速

統計 埠頭及市中在庫數量 特の決算報告並考本 相場表

雇傭其他一般事項

祖南湍大理后至場

オランさ言つて居りますし、その 一その前 にドオランの獣 にりかためたものです。だから棒 にドオランの獣 にりかためたものです。だから棒 にドオランの獣 にりかためたものです。だから棒 が大分あるので、分り易くその (新麒の)メーキアツブに使用さが大分あるので、分り易くその (新麒の)メーキアツブに使用さ

しいのです。これは映画や た鼻、離、煩、嗄なごに線を描いれるであったらグリイス・ペイン

たちの間にも流行って來たやうで、 といかれなのです。この他紙法は今 といかからり一般の御婦人

呼んでゐましたがいつの間にかざ

一度それな綺麗にガー

一化粧法 は光づコールドクリームで顔を潔潔にしなければ

がのむら一つない美しい化粧をしい機をしいない。

リイス・ペイントなので

色、赤、その他三十種位あります

の記事を見る壁に、あゝいふ能 毎月一回づゝ開かれる「母の會」 毎月一回づゝ開かれる「母の會」

簡単でなが持ちが取り柄

般に漸く流行

イス・ペイ

5

るたり、マネキンが長い間店頭

や、陰むなどについたが ガーゼにほんの少しのっ 験や睫毛

無なつけ下さい。 個出かけになるには、うつてつけ の他概だと言ふここが出來ませう の他概だと言ふここが出來ませう にの化粧がおこす時はガーセか脱 てふきこればいゝのです。減怪の ものですからうつかり水で洗つた

落ちませんからお もてしまひます。たど 職事に出來 た 取柄ださいへませう。 近代 職事に出來 力 化粧、それはこのグリイス・ベ

海水浴前 先づ裸體習練を 1

これだけの準備ご 注意が必要です

光浴をやつてから海水に入っ

風變りな



龄

實證的に且つ學理的に ゼリ 000 000 100 000 100 000 治湯泥

二町修置阪大」店商吉友澤藤 社會式株

旅旅館 おいし 米穀商 1.

大連市山縣通り

お米の本語の音の音を音を音を

では、スクスには、スクスには、 價格低廉

緊縮節約の折柄

に宿料の勉強と親切叮



满洲代理后 月 門 城

様餌顔します 金網製造商 西村 話士六四八番

セルが厚司 沿線各地の御用命は 國際 最寄店所 へ… 保 険

り縁腰が低くなるのです。そっするさ今まで押す力が減つて喧雨部の水銀が下ります、つま押す力が減つて喧雨部の水銀が下ります、つまのはにで乗の水銀が下ります。 るんだからなかしいでせう。なかしいやうでも

海邊の空氣なご健康のた

文アセモを作ります。そのほか 変がしてるたり、お腹がグウ にさけ込んで皮膚をかゆがらせ

機だ『寫真は豆飛行機』

を (汗疹)ではなくて、お醫者 は鶏疹、名づけます。湯疹さー は高かくも入り込んだ酸菌の はでなく、手酸

お母様だちの知識

紫檀細工、支那土産品

内地御土産には最適品

えないのが物面するお図者が って汗疱さかき、俗にミズムシがありますからの手にお そ の他、ボンボリワクスさ音 早く手當をなさい かいり取られるを出て来て歌つ の中に入れて居ますが、これも の中に入れて居ますが、これも れば戦しくしてさへおけば水ぶれば戦がくしてさへおけば水ぶ くれが潤れて二三日でなほり 出来るもので、湯や水につける手足の指や手のひち足のひちに なくなります。いづれ

あせも醫者

ごくならぬうちに

のた鰹が暖なんかでする際にないた。 とてやるのが脱心です。 熱後は

一個注意 したいのは、小神道の粉白粉の色は変す同じのか用がよくしみ出す處でペイントの色は変す同じのか用がなるまです。でで大時間位は繋に他独くづれので大時間位は繋に他独くづれのでならことは云ふぶもありません。これで大時間位は繋に他独くづれのといった。 んて見を天氣像戦の道具にしてそれでゐて結構かき當て「どうも今夜はひどく便所が臭ふナ、明日は雨だど」な

フィスカカカカの健康によいさいふのは、一酸からみるご準度の検果。 は日光を獲ふものであり、厚着は は日光を獲ふものであり、厚着は である、着物

マニニー お刺身は如何 ・ 一次のたかとりまり、水につけて ・ 一次のたかとりまり、水につけて ・ 一次のかかを入れて煮立て柔かくしま ・ でそれか水で洗い青汁を假の ・ できると更に結構です。 ・ ではに煮子を入れます。そ ・ ではに煮子を入れます。そ

子を二、三分位に輪切りにして窓 に入れ、それに脚をふりかけてよ

速刻解决 造はブル **仰力にて**

盛體軀の 根本的改

ーゼの

からしてしまひます。たく職職に出來 かり かりイス・ペイントをお使ひにな っつたら餘穏皮膚のお手入れに繰を つけないさが川の脈をだいなもに なったないます。たく職職に出來を

出來たらざんなに有益でせう

と精力旺

液新生

中うな母でありたいと希つて居事者ともなれる れた健康の構成美

てぬられません、まづ出來るだ

「世の会」が出来るものなら、 を表示を必要者をはているというない。 を表示を表示を表ものなら、 で見に深い微軟やなやみを持つ たお世様が繋まつて、座蔵値 にいると、相談したり急見を突 はいるとは、か通の會合で ならお頭に選ぶしたがるやうな ならお頭に選ぶしたがるやうな ならお頭にでしたがるやうな なっなさんの級別な急見を突 かんなが一つの親心になって違 かんなが一つの親心になって違

部技師夫人今井伯子さん ◆…者し大連に 秋の理想さする
さのな数へて下すったりしたら
ざんなに仕合せでせう
さんなに仕合せでせう

み望の私

理想の、母の會

氣の置け

店組合から分離し

新取締り規則の公布を理由に

現在の制度では

繁榮恢復は困難

滿鐵當局の努力にも拘らず

-組合組織

淋しい戀を残る

等の澱粉食最後の消化成績 元、別言すれば米麥、野菜 の出來ない最大貴重の榮養 私共の生存上一日も欠ぐ事

若い藝妓の自殺

のは酷れである 和 動五ケ年々校で抱ら 動画が中々校で抱ら 動画がも夏れつ がいれてぬた、數年 がは物界に波 がは、数年

近く解決す

〇産前産後。貧血虚弱の人〇大病後の恢復期の人

〇熱性病の人 〇病兒虚弱兒 〇母乳不足兒 〇胃膓病にて固形食のとれ

ぬ人

〇衰弱甚しき重病人

もお用ひ下さい。

〇食事の進まぬ總ての病人

は真に無限の福音でありま

す、左の方には何を措いて

歩であつて滋養を必要とす

る病者、虚弱者、病弱兒に

此事實は榮養學上革命的進

く供給可能となりました、 コメット養糖の名に依て弘 形に於て而も極めて安價に 體たる葡萄糖が遂に純なる

満洲らしい暑さ

『無順』振順地がは今年馬鹿に家。昨今は窓よっちここではれてるたが節では野はの店も正に書入時監問は出前が失れの要土用の入り二十一日からめ 等氏八十九度〇六雲二十二日が一た際をかけ夫人愛見同伴町へき が下つて八十九度〇六雲二十二日が一た際表がけ夫人愛見同伴町へき 無が襲楽した、九十度内外の暑き は似年に鍛して八月の磐頭まで搬 のたったが流河りしい大陸的機 のたったが高が高ながした人愛見同伴町へき 無が襲楽した、九十度内外の暑き は似年に鍛して八月の磐頭まで搬 のからに、大陸に大陸の場 でしてるた市内二十數軒のが居ち といが屋さして押し掛けると云ふ でしてるた市内二十数軒のが居ち といが屋さして押し掛けると云ふ といが屋さして押し掛けると云ふ といが屋さして押し掛けると云ふ といが屋をして押し掛けると云ふ といが屋をして押し掛けると云ふ でしてるた市内二十数軒のが居ち といが屋さして押し掛けると云ふ といが屋が来たのだ を受ける。 をである。 をでる。 をである。 をでる。 をである。 をでる。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をでる。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をでる。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をでる。 をで。 をでる。 をでる。 をでる。 をで。 をで。 をでる。 をでる。

十七百種を網羅

時總會 されてある

を配布

往來 日朝大連より師

部次長 廿二日夜來奉

日本国)安磐線(一大一里)其他の 大型)安磐線(一大一里)其他の 大型)安磐線(一大一里)其他の 大型)安磐線(一大一里)其他の 大型)安磐線(一大一里)其他の 大型)安磐線(一大一里)其他の 大型)安磐線(一大一里)其他の 大型)安磐線(一大一里)其他の

滿鐵附屬地論母

鐵道居留地の地位

糖を混ぜて用ゆる事は滋養 牛乳に甘美なるコメット養 特にお薦め

牛乳愛飲者に

執務等より來る疲勞恢復 其他スポーツ。勉學。旅行



養攝取法は斷じて無いと確 養學上これ以上の合理的榮 無比の良策です、現代の營 の上に風味の上に真に絶好

適

發 賣 元 **数 黑田 菜品 內** 電話本局五五二番 電話本局五五二番 大雄 一個入用の方は金三十多 堂 商

一円二十支 三円五十支 近料 四十五支

全國著名の藥店にあり。

最

髙

31-604(0)

乳兒綠便、小兒下痢、脚氣 急性及び慢性腸カタル、 化不良、鼓膓症、常習便秘、 その他慢性腎臓炎、榮養障害の 治療と豫防に奏効します。 段剛を粉末の二種

店面衛兵長田武 懿 所驗實生衛戶神 懿

又本剤を常用すれば便 た効果を收めます。 患の治療と豫防に優れすから、すべての腐疾 澱粉蛋白質を消化しま ピオフェルミンは腐内 護し且つ増進します。 通をどうのへ、榮養を 酸酵や腐敗を防ぐほか 清淨作用を營み、異常

一祖の馬賊が城内に潜入せりさ、一祖の馬賊が城内に潜入せりさ、中一の情報あり支那側公安局では警 成願る殿重 は職権につき希望者には電話で通 特機につき希望者には電話で通 行政 大学 はい学校の全校生徒収集は たけつき生徒は復智法を持つて登 につき生徒は復智法を持つて登 につき生徒は復智法を持つて登 につき生徒は復智法を持つて登 につき生徒は復智法を持つて登 につき生徒は復智法を持つて登 につき生徒は復智法を持つて登 につきせばり 日本無曹友野歌艇は廿四日から三 日職 興京美勝親交會治艦の五大作家の に 曹々せんさするもので 伽波 日本 職を一般 なで 進続するさ の客除者に對しては総勘版を整っていふ割であったがこれは密財を置るといふ割であったがこれは密財を整る 日本畵普及展 驛スポンヂ戦 水の使用量 政友調查團 市 中雜聞 サ六、七、八の三日職大連で行は 州津運に出場すべく撫中野城部一本 がは中村教諭に引撃され廿三日十 近くである技廠に然ては昨年度チ 七時大連著同軍のメンバーは次の 本変帯、標頭がに地元撫順等の全職される参加チームは鞍山、窓際、大撃、大大撃山、窓際、大大 の快撃「州外庭球選手権大會」は地の快撃「州外庭球選手権大會」は地 撫中選手 縣長の醜行為 州外庭球大會 **韓根樹皮も** 文書人事對農林土地 統計對勞務 湊一日勝者對地方 石 出發 議 に 大津町に たける市警 に が は で 勝道治助に 落り 元十六嗣に で の 石 四 で の に が に が に が の に が の に が の に が の に が の に が の に に に の に の に の に の に に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 ▲三笠町一四ノ六 官吏三浦藤太 ●元寳町八七 官吏亀井萬太郎氏 五女信子嫂十七日同上 下選挙に就て注意者を配布する處が「電気」を記し、地と終一週間の運延を見機要能では二十三日使用系の「一會旅職支部では二十三日使用系の「一個」を表現では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、 南京連々さして目下の規態は例年に の少く打つづく低温の為め素機の發 がく打つづく低温の為め素機の發 がは打つづく低温の為め素機の發 見本市に出席 春蠶發育遲々 0 大黒町 宗族的に近て日常良宝優美 **住宅** 株源臺六、六、四半、四半、四半、四半、四半、四半、四半、四十、八、六、六、一月建 事文 〈午前・午後・夜間〉 ・ タイピスト養成 **貸家** 鎖商店街 白帆高級お化粧紙 五品ピル内小林綿糸布店取り四級条。定期實質限切取扱 性回 金四國五拾錢 金四國五拾錢 金四國五拾錢 金四國五拾錢 金四國五拾錢 金三拾錢 國 電二一八八五番 三拾銭増 小口に横大洋 理 小林又七支店 電話七八五九番 なか電光大〇一条 電話四六九二番 是上三四五票 基十三四五票 話八二〇三番 **死八六七五番** 家政婦所 京政婦所 京龍寶著賞征誕準之 大連市花園電八六四〇番 大連市花園電八六四〇番 金元商會氷部 神一報次第直ちに多上致します 神一報次第直ちに多上致します 天津 ポーズ 天禁堂 信濃町市場前 電五二九三番 信濃町か野炭場前疆南前電光天 美濃町か野炭場前疆南前電光天 美濃町か野炭場前疆南前電光天 大連 ポーズ 天禁堂 全人 一大連 市演屋 釣具店 松林町三五演屋 釣具店 松林町三五演屋 釣具店 牛乳パター クリーム 悬替 牛乳 通速に配達致します 要質 二十年 参則五拾録 要質 二十年 参則五拾録 を 1 本 橋 楽 局 で 1 本 橋 楽 局 大連牛乳株式會社では、四五三七番 前二 自修寮電ニー一六六九 電底的値下大連一大勉强 一食風呂付二十個より 一食風呂付二十個より 一食風呂付二十個より 北 大連製水 八等山特賣(各寸) 人等山特賣(名寸) 皮 軟 た 性 素 病 病 病 家に 質 本 音 飼料種 若狹町四四 花 院 壽堂醫院 海陸運送 通關代制 進祥行 院醫中野 花 環 環 大連近江町西広場所 電3910 大連市武裁町七 增田貨物自動車運送部 電話七三七〇番 西道・常盤橋・西嶽崎中 ・ 話 七 五 二 八 番 大連市岩代町十番地 **圆**話八五九九番 北 トラ共他眼摘手足の痛じ御方様 は御來堂下さい。 「 「 後、 マッサージ、 あんぶく 「 理像を頼むお方は 大理市美書町二五曜六六へへ 対策、 マッサージ、 あんぶく 理料御席會 为**後五十物鉢小** 段値の低最料材の高最 すまたない福祉は連は前出 町速展市連大 (入路小店藥ワニナ店器樂葉山) うな 淋 和之外が好めに座す 濟生醫院 はて 中食品時 飛速町一ノ瀬橋丁 数話セハ六七 金二十錢四 ふくべ 電気語気を **兒廣骨整田前** 三六十五錢圓 常 問話七四二九 病 三九通西連大街五七五八電 横圓稚幼場廣西 香五二三四話電 よ うなぎ丼 天地村的大學 新町大竹下商店電三九三〇 ・ 大学市店に参上 ・ 大学市店に参上 ・ 大学市店に参上 ・ 大学市店に参上 ・ 大学市店で 樂 門專科内 藩音器 橫銀滿町河駿市連大 では、大工人番 金 子 五 燒 0(j> 藏甚子金 士博學医 一六六七七十八七種西迪夫 同中連軍電場在面積7升福 備等意即了四町建造由建大 + 院醫富安 借九六八七話團 高尙で强い强い ò コ變凉見 山羊の乳 ラン絽錦紗·女學校御指定州サージ原華紹散步服·四季霜降小倉服見のからに輕快颯爽な--絹麻ヹボイル浴衣見のからに軽快颯爽な--絹麻ヹボイル浴衣 (例年の通り江戸式 (例年の通り江戸式 (例年の通り江戸式 (例年の通り江戸式 (例年の通り江戸式 (例年の通り江戸式 (例年の通り江戸式 (例年の通り江戸式 (例年の通り江戸式 洋服附屬品並如類一式 例年の通り江 自轉車オニ號 朝鲜火災海上保險株式會社代理店 開鮮火災海上保險株式會社代理店 旅 各學校御指定 衙御用 石炭商·倉庫業 魚、 御氣に召ます是非御下命を 値段も安く必ず皆様の 軍御 大連市山吹町10六 東京大五八五番 施 順 月 旅順市乃木町三丁 林農園山羊牧 順 全 ゑびすや吳服店 順 に何よりの榮養料 「職等」 育見、病者、虚弱者 「職等」 田村商會職支店 井町正八 間用 美味と滋養 屋達餅 中 商 見農 店 園 話 電ぼ 電話三一番 三服 夏 場 = ^ 內案 九店 ジ服 場

は、 ・ に、 ・ は、 ・ は、

振興市民大會

原

要路に打電

五、家賃値下の件(質行委員附託) が顕微 が顕微

電話使用料値下請願の件へ可

+

吉

林

は朝鮮方面の調査に赴くさのこと

五

民會議員會

大四二二郎氏 古林東洋病院長大西三郎氏は二十 一大連方面より物色されるものと がである、夫人は目下長幹流鑞 に入院中だが家族は夫人の入 である。夫人は目下長幹流鑞 にたけける際でしるるため大

月

七

受寄 切 り)信夫山〇大榕 溶 む腰の里〇成(上手投げ)肥州山 は)高の花町(上手投げ)肥州山 は)高の花町(上手投げ)肥州山

二日目たる二十二日暮内成績大の『撫順』撫順における日本大相撲

要天』日本大相撲大ノ里一谷の で表における東行は廿二日から舊 で表における東行は廿二日から舊 で表における東行は廿二日から舊

日本大相撲

伊野護(押 出 と)錦華山伊野護(押 出 と)錦華山の 総押と出と)武蔵山山 総押と出と)武蔵山山山 総押と出と)武蔵山山山 総押と出と)武蔵山山

の発表では異常の活況へ至しています。 本で場内は異常の活況へ至して、 でより、金龍等、彩では異常の活況へ至した、 でも内は、金龍等、彩では悪見の人 の外表では異常の活況へ至した、 の外表でのほど、彩では悪見の人 の外表でのほど、彩では悪見の人 の外表でのほど、彩では悪見の人 の外表でのほど、彩では悪見の人 の外表でのほど、彩では悪見の人 の外表でのほど、彩では悪見の人 の外表での話と、彩では悪見の人 の外表での話と、彩では悪見の人 の外表での話と、彩では悪見の人

またるとのは出版をないである。 ・たるとのは出版をないができた。 ・たるとのは出版をないができた。 ・たるとのは出版をないができた。 ・たるとのは出版をないができた。 ・たるとのは出版をないができた。 ・ですー大歌音音をないできた。 ・ですー大歌音音音をないできた。 ・でするでは、 ・でするでするでは、 ・でするでは、 ・でするでするでは、 ・でするでは、 ・でするでするでは、 ・でするでは、 ・でするでするでは、 ・でするでは、 ・でするでするでは、 ・でするでは、 ・ですなでは、 ・ですなでは、 ・ですなでは、 ・ですなではななななななななななななななななななななななななななな

高崎 弓 多男 一十時三十分着卵車で来長し 十十十十十十十十分着卵車で来長し 一十二十十十十分着卵車で来長し 一十十十十分着卵車で来長し

無後に實行委員十五名を選出して 昭和六年七月廿二日 昭和六年七月廿二日

满

本舗東京

◎丸見屋商店

芳香溫雅 肌膚當りの格別に柔かい

和昭

石が順流 は足りません 用ひるのです

緩和いと

海邊習々の風 併も中途に溶崩れず 優秀のミッワ石論 以て樂しむべきは 使用後の肌膚なり 爽快極まり無し 徳用〇ミッワん論 三信も保つ 依つて 其間に著しい等差を生じますいふ事とは全く別で 原料の配合と工程の如何に石鹼の純粹度といふ事と 作用の强い 緩和いと 後に石鹼分を残さぬのを 〇ミック石絵 は純粋な上に特に作用が緩和くて とします 荒易い邦人の 肌膚に欠かされぬ 所以であります 特長 まり分が價填

どほふ使

お安くお泊りが出來る

智能ニニ六五七番 大連市東郷町五四

栽培地より一直線に

茶

店Ⅲ

ン紅茶の

テル

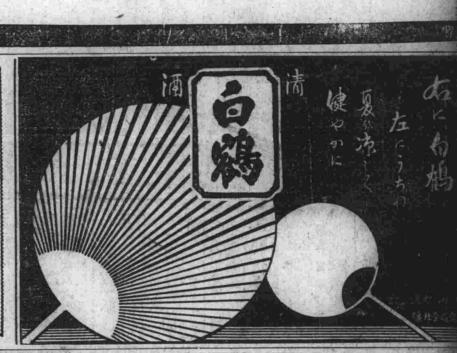
ばへ使

滋賀洋行

八五年

K

小供服と水泳用品



松葉食(松の栗)肝: 大連市播層町二二【播灣町電停北入】 熊

娛樂の設備あ

ルテホ泉温

大連肛門

病院

0

衛生 工事の御用命は 食器類、炊事器具、其他 印監部通一〇九番地 金物類の研料 あります す



特許マルチベデスタル式記載土基礎抗工事制 東京丸の内二丁目十四番地大連市若狭町一九六番地大連市若狭町一九六番地大連市若狭町一九六番地大連市若狭町一九六番地大連市若狭町一九六番地大連市若狭町一九六番地大連市若狭町一九六番地大連市若狭町一九六番地大連市若狭町一九六番地大地市者地大地市者地 特許之小式子小型鉄筋子子了上煙菜 **撫順東六條通** 出張所 張所



■辻利食料品部■

鑵、黄鑵の

兼

進調





婦人の病は婦人の手で

永井婦人醫院

麗話 三六六六番



まだ通知がない

らは

輪番解職問題紛糾に對し

奉天の藤永師語る

数及し本山から調査量が派置さ を取り、変天、長衛の大深源で寺院間 を取り、変天、長衛の大深源で寺院間 で大震が寺院間

出せの内に本山では役員の機能 を定してゐない、自分の刺任散 については信徒一同から本山に 習任請願書を出してゐるのであ るが、ごうなるか近日中決定す るさ思つてゐる、今日まで在奉 十七年その間本山より何等援助 し受けず信徒のカによつて過し て來たのであるが一部反對者の

稅金查定

料亭待合の

(日曜土)

ニ十三日襲」リンドバ

は天候不良のため出發な延期とた 大平洋機能の豫定たるロピンス氏

チチェスター氏

口機出發延期

日とともに甚し

大窓中の伊岡軍艦リピヤ號に動し 大窓中の伊岡軍艦リピヤ號に動し 東高観線銀代型さして小繋で駅電 東高観線銀代型さして小繋で駅電

伊艦訪問答禮

浦

試合は明日に迫り

ーム揃ふ

添满洲豫選令 中

ける出場チー

今年こそは た血潮に盛つて维やもく純く務めて勝たんさ炎天下百餘度、その間聴せ交ふ九人の若人滿低球場に帰て落され若人の腕は高鳴り血は離り大會の殿は高らかに炎られる、若き秋髪ある滿洲代表の大脈の下に集ふ五校、戦機正に熟し戦ひの火蓋は二十六日午前十時よ寮の波を押し切つて青中先づ着連、鰕いて磐中、安中と着連けふ親國遼の풹者安中着連 意気いよく、昂まり試合は明日に辿つた『寫真は上率中ナインで撫中ナイン』 梅本遊響さ共に大會の双壁でも

期待される强味 捲土重來の奉中軍

が大がる脚様を以て恐へられてが大がる脚様を以て恐へられて た候館 aはリリーブ、ヒッチャーあされ襲いて総一線に立つ、又撃が酸に於いて総一線に立つ、又

左蒙手として活躍したが、今春一の正暇は今回撃選會に燃ても大職。 を歌戦しこれを破つて意氣神天 二些の水口は鬱嘔燃小ではあるが を歌戦しこれを破つて意氣神天 二些の水口は鬱嘔燃小ではあるが 三年連緩して後選會に出場し捕球 の正能は今回撃選會に出場し捕球

在米の邦人青年

なければ判らない『奉天電脈』本山から正式な通知を受けて見

中等教員

定員減少

新彗星發見 永田彗星」ご命名 れに「松田製造」なる名職を興 オルニヤ州在留日本人エムが田 【バサデナヘカリフオルニヤ州】

『いた譯である、天文學者さして聞いた事の無い人だから多分アマチュアでなるとく知らせて答越したので調べて見るさなる程レオ星座に彗星が「不来た、その時は誰もその通知に注意せずその儘にして置いた處二十日 いた業である、天文學者さして聞いた事の無い人だから多分アマチュアで表す。その時は誰もその通知に注意せずその儘にして置いた處二十日。

葉山御用邸へ

來週出發・コース決る 高松宮兩殿下

電東京特體二十三日整一路でアンノームに下りそれよりシャリア混 大くと共に日本支那方面への遊融 戦に渡ってカラギンスクに着水べ を行か討動してゐたリンドパーク テロハヴロフスクを経て根室に飛ったがです。 たけ恋々愛傷の吹爽を試験形行も 東常炭沿ひに置ケ池へ飛ぶもので ででするたりンドパーク テロハヴロフスクを経て根室に飛った。 をでである。

白河の埋泥 『東京二十三日登』高橋宮同島 「東京二十三日登」高橋宮同地の東にて楽山御用邸に「一族大皇 をられた後同地の御別邸に入ら をられた後同地の御別邸に入ら

天潮丸塘沽から歸る 海上共產黨

職ポイントポロウに動り を悪能者に診可を求めて来たバドソン職有機、ヤーチ にある液洲飛行家チチエスタ・バドソン職有機、ヤーチ にある液洲飛行家チチエスタ・海口のムースファクトリ 【臺北二十三日景】訪日飛行

にある瀛洲飛行家チチエスター氏 いっちの 海州飛行家チチエスター氏 いっちょうから神縄駆那郡に着水方の途

燃役二年六月 山下 登(三四)

時七月二十

一六、七、八日三日間

大連満俱球場にて開催

資本一千萬圓で 自動車製造會社

優勝野球大會 洪州 洲

豫選會

さいふので、王部長が主席になるいならい、上部長が主席になってぬる小俊人である

安東中學、奉天中學

一大協画の都製資本を 取りで我園自康恵 一大川 一日報道 東倉社、松が、 戸城線 社会師、上郷目を決定し政府の國 上の離には二十一日報道 な待つて新倉紅を検査は「新倉社があた。 東倉社、松が、 戸城線 社会師、上郷目を決定し政府の國 上の離に整選舎社、村際自動車養達助成の具性教を養表 上のを表し、 大月一日報道に三 東倉社、松が、 戸城線 社会師、上郷目を決定し政府の國 上のを表し、 大月一日報道に三 東倉社、松が、 戸城線 社会師、上郷目を決定し政府の國 上のを表し、 大月一日報道に三 東倉社、松が、 戸城線 社会師、上郷目を決定し政府の國 ということが、 大月一日報道に三 東倉社、松が、 戸城線 社会師、上郷目を決定し政府の國 ということが、 大月一日報道に三 東倉社、松が、 戸城線 社会師、上郷目を決定し政府の國 關係會社合同で新設

埠頭待合車を

は暑ら氣いを

東殿を設し、総立を説明と了解では世四日午前八時村井舎城江園

入場者へ注意

▲二十八日 午後四時決勝戰

投捕一二三遊外

城石坂後岩中佐吉福小寮是卷城石坂後岩中佐吉福小寮是卷

さいなった、個大會日程は左の

れて居ります。當地にて特價販賣と東京大阪にて四十五圓以上で販賣さ

當地にて特價販賣

トな便利な時計

の中にも入れられる

スマ

ても良く

淑女の手提バッグ

置時計にもなり 最新式の時計、

懐中時計にも 紳士用ごし

他チームに脅威を興へるこさでは再び大會のダークホースさん

14の主戦會議を開き旅蔵を得かれて本計主催の全國中等學校優勝

懸切なコーチに今年の無中チ

平常は二十臺を原則に 指定的に制限

四名の減量を見る筈である

七十八名を七十三名さし郷田敷織教師二十四名を二十五名に、親田

勞農漁船は

展東京廿四日登 ※般映建島附近 大学十ロール総プレウエストニック獣は根空にて助戦を受けてあたが、般解忠第二十三條、 ※製法等 五十九條により就然盛分する方針 斷然處分 船長を告發

本 大郎氏郎に山本、松陽剛氏さ會 「東京二十三日を後一時より日本仏祭 一年、堂藤剛氏さ共に新級町の山本 集、堂藤剛氏さ共に新級町の山本 集、堂藤剛氏さ共に新級町の山本 東京一十三日を後一時より日本仏祭 なに同時に を大郎氏郎に山本、松陽剛氏さ會 電助力を表 を大郎氏郎に山本、松陽剛氏さ會 電助力を表 を大郎氏郎に山本、松陽剛氏さ會 電助力を表 のできた。 のできた。 では、一年とのできた。 では、一年とのでは、一年とのできた。 では、一年とのできた。 ・一年とのできた。 ・一年とのできたり、 ・一年とのできた。 ・一年とのできたり、 ・一年とのできたた。 ・一年とのできたり、 ・一年とのできたり、 ・一をのできたり、 ・一をのできたり、 ・一をのできたり、 ・一をのできたり、 ・一をのできたり 滿洲代表一行

を大臣に監練、板務で弦 する七項目か決定と紙加點の外交に を表がていさ云ふので海観の役員 を表がていさ云ふので海観の役員

件遭難者追悼 上海の朝鮮事

要請陳情續 常な機會であった 徹底的に排除 無許可洗染業

大連流災撃組合では近時

七月廿日より卅一日まで

繁に五十萬元、前の器での手嫌、元、新夫人の漢花保臓費に五萬元、蘭の新家 5

夏のお履物は 電話五六八五掛

沙河口物商場 電九九七一番浪速町三丁目 電五七一八番

の態兒島暦具本市出品者を迎へ鹿兒島青年會目下滑速

有田ドラック

を表り、食飲か悪か、これで、 を表り、食飲か悪め、これで、 を表り、食飲か悪め、これで、 を表り、食飲か悪め、これで、 を表り、食飲か悪め、 をまり、食飲か悪め、 を配いで、 を表し、食飲か悪め、 を配いて、 を記して、 をこして、 を記して、 をこして、 をこして をこして、 をこして、 をこして をこし 無審天孫生町哈爾鎮斯市協議和 東洋街四平街盆城路 東洋街四平街盆城路 東洋街四平街盆城路 東京新市街場東京市街場和東縣市街場 東縣市街場市場

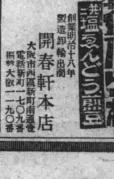
チリ紙は福盛観

始《完全》學習用華語教科書生 佐々木盛一 先生著

五百買 定價金貳圓五拾錢 送料十二段

譯 敦

各時計店にての値段は 金三十五圓五十錢也



フリップ・フラップ

ーンスタンドは微歌の如く質清殿 になつたので希望の方は最寄り販

一の生命さら、打撃に於ても同じのはスピードこそなけれ無球力を

生田の跡なつぐこと、なった。

後拠會員を認めるこさしなつた

けふ正午に

主將會議

組合せを抽籤

で居る入場教持数の方に限ること 解放せず本社販製店に続て取扱つ

夏家河子

出場軍

ク

ホー

陣容一新の撫中軍

御土産贈答品には



紫檀細工製造責任販賣 土產品、麻雀